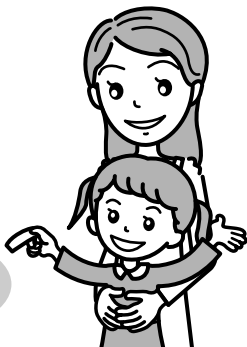


TEPRA

PRO

SR40

取扱説明書



 KING JIM

●はじめに

このたびは、ラベルライター「テブラ」PRO SR40 をお買い上げいただき、ありがとうございます。

本書は「テブラ」PRO SR40 の使いかたを説明しています。ご使用前に、必ずお読みください。「テブラ」PRO SR40 を本書とともに末永くご愛用いただきますよう、心からお願い申し上げます。

本製品には保証書が同梱されています。保証書は、必ず「販売店名」「購入日」などの記入を確認し、販売店からお受け取りください。

- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- この製品は日本国内専用です。
- 本書の内容の一部またはすべてを無断で転載することはおやめください。
- 本書の内容は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- 本書の作成には万全を期しておりますが、万一、ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。

●注意!●

- 本機で保存する文章のデータは、基本的に一過性のもので、長時間・永久的な記憶・保存はできません。故障、修理、検査、電池消耗などに起因するデータの消失の損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

「テブラ」で得られるラベルについて

塩化ビニールのように可塑性入り材料など被着体の材質、環境条件、貼り付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を充分確認してからご使用ください。なお、これらによって、生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因になることがあります。




「キングジム」、KING JIM、「テブラ」、「テブラ」PRO、P テープマークはいずれも株式会社キングジムの商標です。

●安全上のご注意…必ずお守りください!







お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

本機をご使用のときは、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、取扱説明書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

- 表示された指示内容を守らずに、誤った使用によって起こる危害および損害の度合を、次のように説明しています。

 危険	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される」内容を示しています。
 警告	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
 注意	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「障害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

- 次の絵表示で、お守りいただきたい内容を説明しています。

	 表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	 表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	 表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

危険

電池の取り扱いについて



電池のアルカリ液が目に入ったときは、失明など障害のおそれがありますので、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で充分に洗った後、医師の治療を受けてください。



⚠ 警告

電池の取り扱いについて



電池の⊕と⊖を逆にして使用しないでください。充電やショートなどで異常反応を起こしたりして、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。



電池のアルカリ液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談してください。



電池のアルカリ液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐに多量の水水道水などのきれいな水で洗い流してください。



新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池などを混ぜて使用しないでください。特性の違いから、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。



使い切った電池はすぐに本機から取り出してください。使い切った電池を本機に接続したまま長期間放置しますと、電池から発生するガスにより、電池を漏液、発熱、破裂させたり、本機を破損させるおそれがあります。



長期間本機を使用しない場合には、本機から電池を取り出してください。電池から発生するガスにより、電池を漏液させたり、本機を破損させるおそれがあります。



電池の使い方を誤ると、電池が漏液、発熱、破裂したりけがや機器故障の原因となるので、電池の外装ラベルやパッケージの注意書に従って正しく使用してください。



その他



本機を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり火災・感電の原因となります。破損した場合には、電源を切り、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



ぬれた手で本機を操作しないでください。故障や火災・感電の原因となります。



⚠ 警告



本機や取扱説明書が入っていた袋は、お子様がかぶらないように、手の届かないところに保管または破棄してください。窒息のおそれがあります。



本機にお茶、コーヒー、ジュースなどの飲物をこぼしたり、殺虫剤を吹きかけたりしないでください。故障や火災・感電の原因となります。水などをこぼした場合には、電源を切り、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



本機を分解、または改造しないでください。火災・感電の原因となります。また、本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。



⚠ 注意

電池の取り扱いについて



電池の使い方を誤ると、電池が漏液、発熱、破裂したりけがや機器故障の原因となるので、電池の外装ラベルやパッケージの注意書に従って正しく使用してください。



カッターについて



印刷中もしくはカッター作動中にテープ出口付近を指で触れないでください。指を切るおそれがあります。



その他



本機の上に物をのせたり、ぐらついた台や傾いたところなど、不安定な場所に本機を置かないでください。落下したり、倒れたりしてけがをするおそれがあります。



「テブラ」で得られるラベルについて



塩化ビニールのように可塑剤入り材料など被着体の材質、環境条件、貼り付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を充分確認してからご使用ください。なお、これらによって生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



テープカートリッジの取り扱いについてのご注意

- テープカートリッジを落としたり、分解しないでください。故障の原因となります。



- テープ出口から出ているテープを引っ張ったり、押し込んだりしないでください。故障の原因となります。



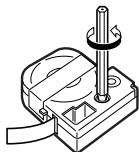
- テープカートリッジは直射日光・高温・多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。
テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。



テープカートリッジをセットするときのご注意

テープカートリッジをセットするときは、以下の注意をお守りください。

- **セット前に、必ずインクリボンの「たるみ」をとる**
セットするテープカートリッジの穴に鉛筆などを差し込み、矢印方向に軽く巻いて「たるみ」をとってください。
インクリボンに「たるみ」があると、本機にセットする際、インクリボンが印刷ヘッドに接触し、インクリボンが折れ曲がったり、破けるなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。

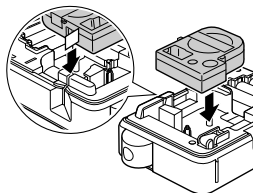


■正しく本機にセットする

テープカートリッジをラベルの貼ってある面を上にして、しっかりと押し込みます。

正しくセットすると、本機のフックにテープカートリッジが固定されます。新品のテープカートリッジやテープの先端が長めに出ているテープカートリッジを本機にセットするときは、曲がったテープの先端をまっすぐにし、テープを「テープ通路」のミソに通します。

テープカートリッジを本機に正しくセットせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出すなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。



■セットした直後は必ず「テープ送り」をする(シフト + 印刷)

テープカートリッジを本機にセットした直後は、テープやインクリボンに「たるみ」が発生します。その「たるみ」を取るため、必ず「テープ送り」をおこなってください。

「テープ送り」をせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出すなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。

参照 P.26「4.テープ送りをする」

テープカートリッジの回収およびリユース(再利用)について

当社では使用済み「テプラ」テープカートリッジの回収をおこなっています。使用済みの「テプラ」テープカートリッジはお近くの「テプラ」取扱店の「回収BOX」までお持ちください。なお、「エコマーク商品」(ラベルにエコマークが表示されているテープカートリッジ)については、当社にてリユース(再利用)をおこないますので、テープカートリッジを分解せず、お近くの「テプラ」取扱店の「回収BOX」までお持ちください。



●MEMO●

使用済みのカートリッジには、印刷済みのインクリボンが入っています。印刷済みのインクリボンは必要に応じてお手元で廃棄してから回収に出してください。

その他のご注意

- 本機の使用にあたっては「安全上のご注意」をよくお読みになり、その指示に従ってください。
- 直射日光の当たる場所、車内など熱がこもる場所、暖房器具や熱器具の近くなど温度が異常に高い場所や低い場所、湿気やホコリの多い場所でのご使用、保管はおやめください。
- 人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにはラベルを貼らないでください。
- テープ出口などに物をつめたり、ふさいだりしないでください。
- 印刷ヘッドには、絶対に手を触れないでください。
- テープカートリッジは、必ずPテープマークのついた専用のテープカートリッジをご使用ください。
- 使い終わったテープカートリッジのご使用や、テープカートリッジをセットせずに **印刷** を押すことはおやめください。印刷ヘッドが過熱し故障の原因となります。
- テープ送りは、必ず **シフト** + **印刷** (=テープ送り) でおこなってください。無理に手で引っ張ったりすることは、絶対におやめください。テープ出口から出ているテープを引っ張ると、正常に印刷がおこなえず、そのテープカートリッジが使用不能になることがあります。
- テープカートリッジはていねいに扱い、衝撃を与えないでください。
- キーボードの操作はていねいにおこなってください。乱暴な操作は故障の原因となります。また、ペン先などの鋭利なものでのキー操作は絶対におやめください。
- テープをハサミで切るときに指をはさまないように注意してください。
- オート・パワーオフ機能に頼らず、ご使用後は必ず電源を切ってください。
- 電池交換は必ず電源を切ってからおこなってください。電源が入った状態で電池交換をおこなうと、今まで登録したファイルなど、データや学習内容が消去されることがあります。
- 長時間使わないときは、電池、テープカートリッジを本機から取りはずしてください。長期間電池を入れたままにしておくと、電池から液漏れすることがあります。本機、電池、テープカートリッジは、直射日光、高温多湿、磁気や振動、ホコリなどを避けて冷暗所に保管してください。
- 寿命となった電池を捨てるときは、定められた条例に従って廃棄してください。
- 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因となることがあります。
- 取扱説明書に記載された内容・仕様・デザインなどは予告なく変更されることがあります。

●本書の見かた

本書は次のような構成になっています。

準備編

本機を使用する前の準備作業について説明しています。

使いかた編

使いかた編は1・2があります。いろいろな機能を段階的に使いこなしていただけるように、簡単なものから次第に高度なものへと並べてあります。初めて「テプラ」PRO シリーズをお使いになる方は、「使いかた編1」からお読みください。




機能編

ラベルの見栄えをよくする機能について説明しています。

活用編

本機をさらに使いこなしていただくための操作を説明しています。「使いかた編」の内容を十分に理解されたうえでお読みください。

本書は次の表記で記述しています。

表記例	説明
	操作の手順を示しています。
	文字ボタンを示しています。
	機能ボタンを示しています。
	カーソルを移動したり、メニューを選ぶボタンを示しています。
参照  P.xx	関連する事項の参照ページを案内します。
●MEMO●	知っておくと便利な補足情報を説明しています。
●注意!●	その機能の制限や条件など注意していただきたいことを説明しています。

ラベル見本について:本書で使用しているラベル見本はすべてイメージです。本機で印刷したラベルを、説明用に縮小や余白の調整をして使用しています。

●目次

はじめに

●安全上のご注意…必ずお守りください!	1
●本書の見かた	7
●目次	8
●同梱品の確認	9
●別売品のご案内	10
●「テブラ」PRO SR40の特長	11
●まず、使ってみよう	
すぐ使いたい人のために	12
1.準備	12
2.電源を入れる	12
3.文字を入力する(例:伊藤)	13
4.文字の大きさ(文字サイズ)を 変えてみよう	14
5.たて書きにしてみよう	15
6.印刷する	15
7.ラベルを貼る	16
8.電源を切る	16

準備編

●各部の名前とはたらき	17
本機各部の名前	17
操作パネルの名前とはたらき	18
ディスプレイ(画面)の見かた	20
●使う前の準備	21
1.電池を入れる(別売)	21
2.テープカートリッジをセットする	23
3.電源を入れる	25
4.テープ送りをする	26

使いかた編1

●文字を入力する	27
入力状態の切り換え	27
文字入力のしかた	27
ひらがな・カタカナを入力する (ローマ字入力)	28
ひらがな・カタカナを入力する (かなめぐり入力)	29
漢字を入力する	31
英数字を入力する	33
スペースを入力する	34
記号を入力する	35
似顔絵を入力する	36
●印刷する	37
●ラベルを貼る	39
●使い終わったら<電源を切る>	40

使いかた編2

●文章を作る	41
カーソルボタンの使いかた	41
文章を入力する	41
文字を削除する	42
文字を挿入する	42
すべての文章を消去する(全消去)	42
●新しい行を作る(改行)	43
1行の文章を2行に変更する	44
改行を取り消す	44

機能編

●ラベルの向きを変える(縦・横)	45
[縦・横]ボタンを使う	45
●ラベルの見栄えをよくする ~装飾機能を使おう~	47
装飾機能を指定する	48
●スタイルメニュー一覧	50
●モードメニュー一覧	53

活用編~まだあるこんな機能~

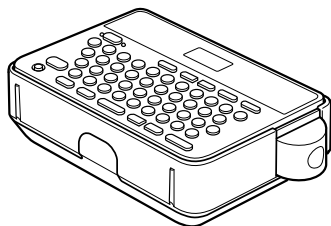
●文章を呼び出す・登録する	55
ファイルを登録する	55
ファイルを呼び出す	56
ファイルを入れ換える	57
●印刷濃度を調整する	58
●デモ印刷をする	59
●本機を初期化する	60

付録

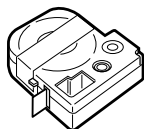
●テープカートリッジを使いわける	61
●こんな表示が出たときは	62
●故障かな?と思ったら	63
●お手入れについて	66
ヘッド・クリーニングテープ(別売)を使う	67
●入力文字一覧表	68
文字ボタン配列	68
入力文字表	68
入力文字表(かなめぐり入力)	70
●漢字変換表	71
●記号一覧表	79
●外枠一覧表	85
●ローマ字変換表	86
●おもな仕様	87
●索引	89
●アフターサービスについて	92

●同梱品の確認

同梱品がすべてそろっているか確認してください。



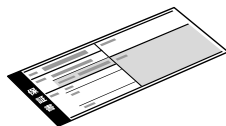
「テプラ」PRO SR40本体



PROテープカートリッジ
(9mm幅 1本)



SR40取扱説明書(本書)



保証書
(箱の側面に添付)

●MEMO●

本機には、電池は同梱しておりません。単3形アルカリ乾電池(6本)をお買い求めください。

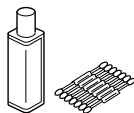
●別売品のご案内

本機には、以下の製品がオプションとして用意されています。
詳細については、当社ホームページ(アドレス<http://www.kingjim.co.jp/>)を
ご覧いただくか、またはお買い上げの販売店、「テプラ」取扱店、当社お客
様相談室にお問い合わせください。

参照 P.92「アフターサービスについて」

ヘッド・クリーニングキット(RC15)

印刷ヘッド専用クリーニング液です。



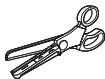
ヘッド・クリーニングテープ(SR18C)

テプラ本機のヘッドクリーニング用のテープです。
約120回のクリーニングが可能です。



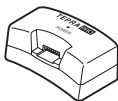
トリマー(RT36W)

ラベルのカドを丸くカットし、ラベルをはがれに
くく、見た目にも美しく仕上げるハサミ型トリ
マーです。ラベルの前後余白調整にも便利です。



オートトリマー(RTA24)

自動的に「カド丸」に仕上げられます。
※4mm、6mm幅のテープは対応していません。



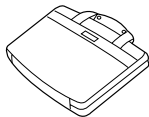
ハーフカッター(RH24)

ラベルの印刷面にスリットを入れてラベルの裏紙
をはがしやすくします。



システムバッグ(SR8B)

「テプラ」PRO本体とテープカートリッジ、取扱説
明書などが収納可能です。ウレタン・ボンディン
グ・ナイロンを使用しておりクッション性に優れ
ています。



●「テプラ」PRO SR40の特長

■ JIS配列キーボード&かなめくり方式を採用!

ローマ字、ABC入力はJIS配列キーボードを採用。かなめくり入力にも対応しているので、使う人に合わせて入力方式を選択できます。かなめくり入力時に、目的の文字を通りすぎたときは、前の文字に戻すことができる「リパース機能」を搭載しています。

■ 一発!簡単!「縦・横」ボタン

ファイルやアルバムの背表紙などによく使われる「たて書き」ラベルへの切り換えも、ワンタッチでできるようになりました。

■ 2桁数字搭載!

「たて書き」のラベルで日付や住所などに、2桁数字を使用すると綺麗に揃った印刷ができます。

■ 見やすく楽しい書体を搭載!!

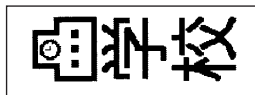
基本書体の「ゴシック体」に加え、かな書体専用の「ハッピー体」、英数書体専用の「BR体」も搭載。表現豊かなラベル作りを演出します。

■ 豊富な記号・絵文字・外枠

@や〒など実用的な記号や、食べ物やペットなど暮らしの中でよく使う楽しい絵文字が満載。ラベルを演出する外枠は75種類搭載しています。

■ 「似顔絵機能」搭載

輪郭と表情を自由に組み合わせて似顔絵を作る「似顔絵機能」を搭載!!自分や家族のオリジナルの顔を作ってユーモア溢れるラベルを演出!



●まず、使ってみよう...すぐ使いたい人のために

1. 準備


- 1 本機に電池(単3形アルカリ乾電池6本)を入れる
参照 P.21 「1.電池を入れる(別売)」

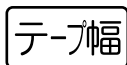
●MEMO●



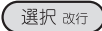
本機には、電池は同梱しておりません。

- 2 テープカートリッジをセットする
参照 P.23 「2.テープカートリッジをセットする」

2. 電源を入れる

- 1  を押す
テープ幅選択メニューになります。
参照 P.25 「3.電源を入れる」





- 2   でテープ幅を表示させ
 を押す

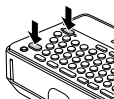


テープ幅を選択すると、設定されている入力方法が表示され、その後行頭マーク **1** とカーソルが表示されます。

●注意!●

必ず本機にセットされているテープ幅を指定してください。異なったテープ幅を指定すると、正しい文字サイズで印刷することができません。間違えて指定してしまった場合は、再度電源を入れなおしてください。

- 3  を押しながら  (テープ送り) を押す
テープが約18mm空送りされます。
参照 P.26 「4.テープ送りをする」

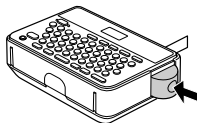


●MEMO●

必ず「テープ送り」を!

テープカートリッジをセットした直後は、テープの「たるみ」を取るため、必ず「テープ送り」をしてください。

- 4 テープが止まったら、カットボタンを押してテープをカットする

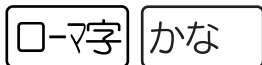


3.文字を入力する(例:伊藤)

例:

伊藤

- 1 **入力切換** を数回押して、「ローマ字」または「かな」を選ぶ
参照 P.27「入力状態の切り換え」



- 2 文字ボタンを次のように押す

ローマ字入力 : (I^や) (T^は) (O^ろ) (U^ま)

かなめくり入力 : (O^あ) × 2回、(R^た) × 5回、(O^あ) × 3回

「いとう」がネガ文字で表示されます。

(「かなめくり入力」の場合は最後の「う」が点滅文字で表示されます。)



参照 P.27「文字入力のしかた」

MEMO

同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力するときは、**→** を押して前の文字をネガ表示にしてください。

- 3 **変換 スペース** を押す
「いとう」という読みの漢字候補が点滅表示されます。



- 4 **←** **→** を押して「伊藤」を表示させる



- 5 **選択 改行** を押す

「伊藤」が確定します。



4.文字の大きさ(文字サイズ)を変えてみよう

例:

伊藤



伊藤

- ① **スタイル** を押す

「スタイル」と約1秒間表示されたあと、「サイズ」が表示されます。

サイズ

- ② **選択 改行** を押す

「1行」が表示されます。

1行

- ③ **選択 改行** を押す

「大」が表示されます。

大

- ④ **←** **→** を数回押して「中」を表示させる

中

- ⑤ **選択 改行** を押す

外枠

- ⑥ **←** **→** を数回押して「終り？」を表示させる

終り？

- ⑦ **選択 改行** を押す

文字サイズが指定されます。

参照 P.51「サイズ」

5. たて書きにしてみよう

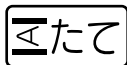
例：



- ① **縦・横** を押す

「**たて**」が表示されます。

「たて書き」が指定され、たて書きインジケータが点灯します。



参照  P.20 「ディスプレイ(画面)の見かた」

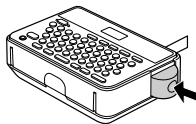
6. 印刷する

- ① **印刷** を押す

「準備中」から「印刷中」と変わり、印刷がはじまります。

参照  P.37 「印刷する」

- ② テープが止まったら、カットボタンを押してテープをカットする

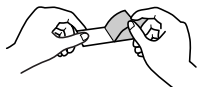


● MEMO ●

より詳しい説明については、P.37「印刷する」を参照してください。

7. ラベルを貼る

- 1** ラベルの裏紙をはがす
参照  P.39「ラベルを貼る」




- 2** しっかりとこすって貼り付ける



● MEMO ●

「テプラ」PRO テープには、接着ラベル以外にも、用途に合わせてさまざまなラベルが用意されています。

参照  P.61「テープカートリッジを使いわける」

8. 電源を切る

- 1**  を押す



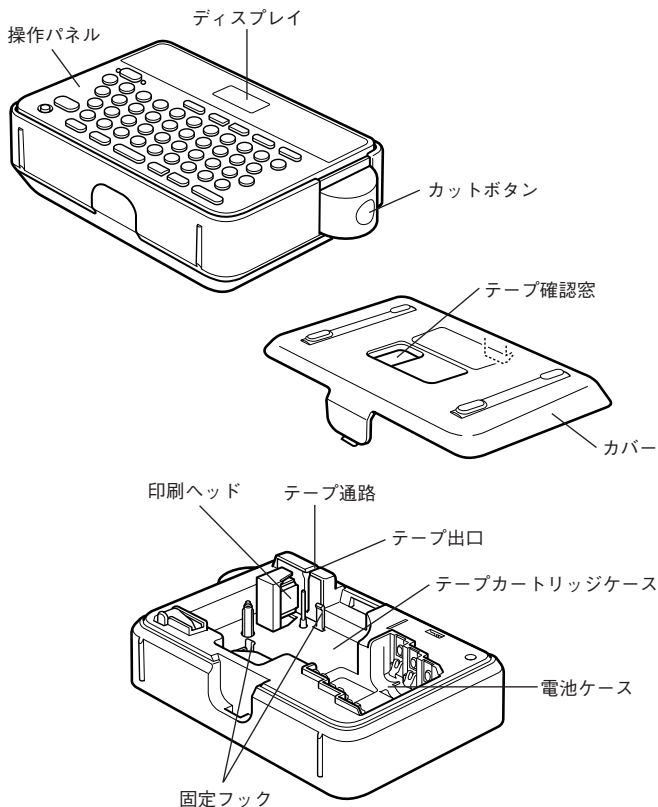
● MEMO ●

より詳しい説明については、P.40「使い終わったら<電源を切る>」を参照してください。

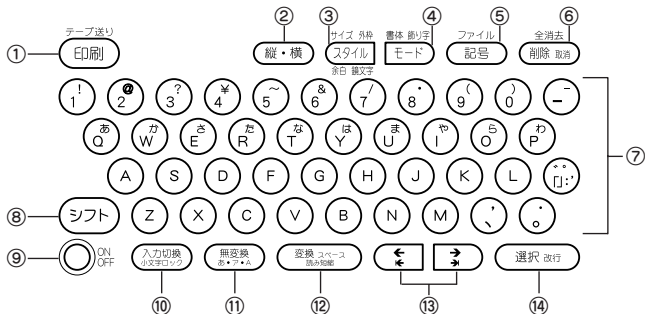
準備編

●各部の名前とはたらき

本機各部の名前



操作パネルの名前とはたらき



各ボタンの機能を説明します。**シフト** + **○**となっている表記は、**シフト**を押しながらそのボタンを押したときの機能です。

① 印刷

入力した文章をテープに印刷します。**参照** P.37

シフト + **印刷** (=テープ送り)

テープを約18mm空送りします。**参照** P.26

② 縦・横

たて書き/よこ書きを切り換えます。**参照** P.45

③ スタイル

文字サイズ、外枠、余白、鏡文字を指定します(スタイル)。**参照** P.47

④ モード

書体、飾り字を指定します(モード)。**参照** P.47

⑤ 記号

記号を入力します。**参照** P.35

シフト + **記号** (=ファイル)

ファイル登録や呼出しや入換をおこないます。**参照** P.55

⑥ 削除 取消

カーソル位置(カーソルの左側)の文字を削除します。機能操作中は操作の取り消しボタンとしてはたります。**参照** P.42

シフト + **削除 取消** (=全消去)

全文章を削除します(全消去)。**参照** P.42

⑦ 文字ボタン

(**1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **A** **B** **C** **D** **E** **F** **G** **H** **I** **J** **K** **L** **M** **N** **O** **P** **Q** **R** **S** **T** **U** **V** **W** **X** **Y** **Z** **[]** **:**)

文字を入力します。**参照** P.27

⑧ シフト

機能ボタンと一緒に押すと、機能ボタンの上部に書かれた機能が働きます。文字ボタンと一緒に押すと、小文字や英記号などを入力できます。また、「かなめくり入力」時には、目的の文字を通り過ぎたときに前の文字に戻すために使います(リバース機能)。



電源を ON/OFF します。

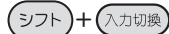
参照 P.25

⑩ 入力切換

入力状態を「ローマ字→かな→ABC」の順で切り換えます。

参照 P.27

「ABC入力」時のみ



(=小文字ロック)

小文字入力状態に切り換えます。

参照 P.33

⑪ 無変換

ネガ文字を、「ローマ字入力」時は「ひらがな→カタカナ→英字」の順に、「かなめくり入力」時は「ひらがな→カタカナ」の順に変換します。参照 P.28、29



ネガ表示のひらがなを、「ローマ字入力」時は、押すたびに「英字→ひらがな→カタカナ」の順に変換します。

「かなめくり入力」時は、押すたびに「カタカナ→ひらがな」の順に変換します。参照 P.28、29

⑫ 変換 スペース

ネガ文字を漢字に変換します。ネガ文字がないときは、スペースを入力します。参照 P.34

漢字変換や機能選択時は、次の選択肢を表示します。参照 P.31



(=読み短縮)

漢字変換中、変換対象となる「読み」を短縮します。参照 P.32

⑬ ← → (カーソルボタン)

カーソルを左右に移動します。漢字変換や機能選択時は、前後の候補を表示します。参照 P.41



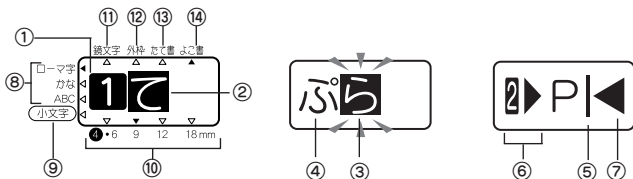
(=カーソルジャンプ)

カーソルを行頭、行末に移動します。機能選択時は、先頭候補、最終候補を表示します。参照 P.41

⑭ 選択 改行

漢字変換や機能選択時に表示されている選択肢を選択します。ネガ文字がないときは、新しい行を作ります(改行)。参照 P.43

ディスプレイ(画面)の見かた



① 行頭マーク(1 2 X)

行頭に表示され、その行が何行目かを表示します。Xは印刷できない行を表しています。このマークが表示されているときは、印刷することはできません。

② ネガ文字(例:て)

仮確定の文字で、ネガ表示されます。**変換** ボタンで漢字に、**無変換** ボタンでひらがな→カタカナ→英数字に変換できます。ネガ文字は印刷できません。

③ 点滅文字(例:ら)

入力途中の未確定の文字で、「かなめくり入力」で同じボタンを連続して押すと文字候補(例:あいう...)が順に表示されます。点滅表示の文字は印刷できません。

④ 確定文字(例:ぷ)

入力が確定した文字で、印刷することができます。

⑤ カーソル(|)

操作を実行する場所を示します。カーソル位置を基準に、文字や記号を挿入したり削除します。

⑥ モード指定マーク(▶▶▶▶)

書体、飾り字などのモードを行単位で指定すると、行頭マークに▶が付きます。

⑦ フルメモリーマーク(◀)

入力可能文字数(約60文字)をオーバーしてこれ以上文字が入力できないときに表示されます。

⑧ 入力モードインジケータ

選択されている入力方法のインジケータが点灯します。

⑨ 小文字入力インジケータ

シフト ボタンを押しているときや小文字入力状態のときに点灯します。

⑩ テープ幅インジケータ

選択されているテープ幅のインジケータが点灯します。

※ 4mm幅テープの場合は、④・6mmインジケータが点滅します。

⑪ 鏡文字インジケータ

スタイルの「鏡文字」が設定されているときに点灯します。

⑫ 外枠インジケータ

スタイルの「外枠」が設定されているときに点灯します。

⑬ たて書インジケータ

「たて書き」が指定されているときに点灯します。

⑭ よこ書インジケータ

「よこ書き」が指定されているときに点灯します。

●使う前の準備

1.電池を入れる(別売)

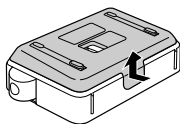
本機に単3形アルカリ乾電池6本をセットします。

●MEMO●

本機には電池は同梱しておりません。単3形アルカリ乾電池(6本)をお買い求めください。

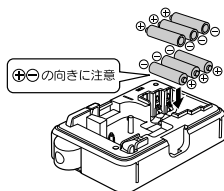
1 カバーをはずす

本機を裏返し、カバーを矢印の方向に押しあげてはずします。



2 電池を入れる

電池の⊕⊖の向きに注意して、単3形アルカリ乾電池6本を入れます。

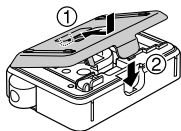


●注意!●

電池交換は必ず電源を切ってからおこなってください。電源が入った状態で電池交換をおこなうと、今まで登録したファイルなど、あらゆるデータや学習内容が消去されることがあります。

3 カバーをはめる

本機上部にカバーの突起を合わせ、「パチン」と音がするまでしっかりカバーをはめます。



MEMO

- 続いてテープカートリッジをセットする場合は、カバーをはめずに次ページの手順に進んでください。
- 電池を交換するときは、テープカートリッジをはずした状態でおこなうと、電池を取り出しやすくなります。
- 新品の単3形アルカリ乾電池(6本)では、常温で18mm幅のテープカートリッジ(8m)を1本は印刷できます。ただし、温度の低いところで使用したり、大きな文字ばかりを印刷すると、電池が早く消耗します。

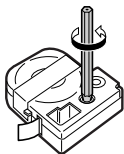
注意!

- 本機から電池をはずし、約2分程度放置すると本機に入力した文章・登録したファイル・学習内容などのデータがすべて失われることがあります。
- 電池が消耗すると、ディスプレイに「電池弱」と表示されます。直ちにすべての電池を新しい単3形アルカリ乾電池(6本)に交換してください。電池を交換せずに使い続けると、操作中や印刷中に電源が切れたり、ファイルデータが失われることがあります。
- ご使用後は必ず電源を切ってください。
- 長期間使用しないときは、電池の液漏れを防ぐため電池を取り出して保存してください。
- 寿命となった電池を捨てるときは、定められた条例に従って廃棄してください。
- 本機には単3形アルカリ乾電池をお使いください。その他の電池を使用したときは、電池の寿命が短い、電池の消耗を知らせるメッセージが表示されないことなどがあります。

2. テープカートリッジをセットする

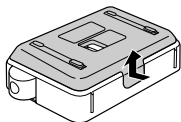
1 インクリボンの「たるみ」を取る

テープカートリッジの穴に鉛筆などを差し込み、矢印方向に軽く巻いて「たるみ」をとってください。



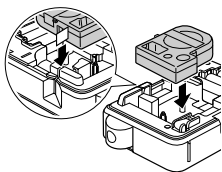
2 カバーをはずす

本機を裏返し、カバーを矢印の方向に押し上げてはずします。



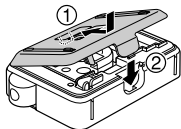
3 テープカートリッジをセットする

テープカートリッジのラベルの貼ってある面を上にして、しっかりと押し込みます。正しくセットすると、本機のフックにテープカートリッジが固定されます。テープの先端が長めに出ているときや新品のテープカートリッジをセットするときは、曲がったテープの先端をまっすぐにし、「テープ通路」のミソに通します。



4 カバーをはめる

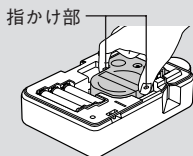
本機上部にカバーの突起を合わせ、「パチン」と音がするまでしっかりカバーをはめます。




●MEMO●

テープカートリッジの取り出しかた

美しい印刷を安定しておこなうために、テープカートリッジは本機にしっかりと保持されています。取り出すときは、カートリッジ側面の「指かけ部」に指をかけ、まっすぐ上に持ち上げて取り出します。



●注意!●

- ・テープカートリッジをしっかりと押しこまずにカバーを閉めると、本機やテープカートリッジが破損するおそれがあります。
- ・本機では、4mm、6mm、9mm、12mm、18mmの5種類の幅のテープカートリッジを使用することができます。ただし、テープ幅によって印刷できる行数は異なります。
参照  P.43「新しい行を作る(改行)」
- ・テープカートリッジは、直射日光・高温・多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。
- ・テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。
- ・12mm幅テープと18mm幅テープでは印刷される最大文字サイズは同じです。
- ・テープカートリッジは奥までしっかりセットしてください。
- ・カバーをはずしたままご使用にならないでください。

3.電源を入れる

1 を押す

電源が入ると「テープ幅」と、約1秒間表示され、自動的にテープ幅選択メニューに切り換わります。

テープ幅



9mm?

12mm?

2 を数回押してセットされているテープカートリッジのテープ幅を選ぶ

●注意!

必ず本機にセットされているテープ幅を指定してください。異なったテープ幅を指定すると、正しい文字サイズで印刷することができません。間違えて指定してしまった場合は、再度電源を入れなおしてください。

3 を押す

テープ幅が選択され、設定されている入力状態が約1秒間表示されたあと、行頭マーク **1** とカーソル (|) が表示されます。

すでに文章が入力されているときは、文章が表示され、指定されている機能のインジケータが点灯します。

参照  P.20 「ディスプレイ(画面)の見かた」


□-マ字



1 |

●MEMO●

オート・パワーオフ

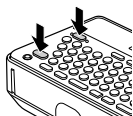
電源が入ったまま約5分間何も操作しないと、電池の消耗を防ぐため、オート・パワーオフ機能により自動的に電源が切れます(電源が切れても入力した文章はなりません)。 をもう一度押すと、オート・パワーオフ直前の状態に戻ります。

電源を切ると、オート・パワーオフよりさらに電池を節約できます。使わないときはこまめに電源を切るようにしましょう。

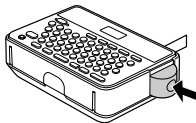
4. テープ送りをする

テープカートリッジをセットした直後は、テープの「たるみ」を取るため、必ず「テープ送り」をしてください。

- ① **シフト** を押しながら **印刷** (**=テープ送り**) を押す
テープが約18mm空送りされます。



- ② テープが止まったら、**カットボタン** を押してテープをカットする



ラベルを作る準備が整いました。
それでは実際にラベルを作ってみましょう！

使いかた編1

●文字を入力する

入力状態の切り換え

入力切換を押すたびに「ローマ字」→「かな」→「ABC」の順で文字入力状態が切り換わります。

入力状態はインジケーターで確認できます。

参照 P.20「ディスプレイ(画面)の見かた」

文字入力のしかた

ローマ字入力

文字ボタンの (A) (B) (C) でローマ字読みを入力します。

参照 P.86「ローマ字変換表」

かなめくり入力

文字ボタンの (あ) (わ) (え) でかなを入力します。

一つの文字ボタンには、複数の文字が割り当てられています。文字ボタンをくりかえし押して、目的の文字を表示させます。

例 :

押す回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回
文字ボタン	や	ゆ	よ	ゃ	ゅ	ょ	ゃ

目的の文字を通り過ぎたときは (シフト) + (あ) で前の文字に戻すことができます(リバース機能)。

ABC入力

文字ボタンの (A) (B) (C) でアルファベットを入力します。

●MEMO●

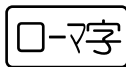
各文字ボタンに割り当てられている文字の一覧は、入力文字一覧表を参照してください。

参照 P.68「入力文字一覧表」

ひらがな・カタカナを入力する(ローマ字入力) **例:セット**

- 1** **入力切換** を数回押して「ローマ字」を選ぶ

「ローマ字」表示が約1秒間表示されます。



- 2** 「せっと」を入力する



「せっと」がネガ表示されます。

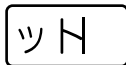
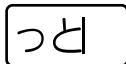


- 3** **無変換** を数回押す

1回押すとひらがなで「せっと」が表示されます。

2回押すとカタカナで「セット」が表示されます。

3回押すとアルファベットで「SETTO」が表示されます。



- 4** **選択** を押す

表示されている内容が確定します。

MEMO

- ローマ字入力の場合、**シフト** を押しながら **無変換** を押すと、押すたびに「英字→ひらがな→カタカナ」に変わります。
- ボタンを押しまちがえたときは、**削除 取消** ボタンで文字を消し、正しい文字ボタンを押しなおします。
- ネガ文字は16文字まで入力できます。
- 無変換** ボタンはカーソル位置までのネガ文字に対して有効です。
- 文字を確定する手順**4**の **選択** ボタンは省略できます。文字変換後、続けて次の文字を入力すれば、前の文字は確定します。
- ローマ字読みのスペルは「ローマ字変換表」を参照してください。
参照 P.86「ローマ字変換表」

ひらがな・カタカナを入力する(かなめくり入力) **例:セット**

1 **入力切換** を数回押して「かな」を選ぶ

「かな」表示が約1秒間表示されます。

かな

2 「せっと」を入力する

セ × 4回 → せ

ト × 6回 → っ

→ × 1回(または **選択** × 1回) → カーソル移動

ト × 5回 → と

入力中の文字は点滅し、次の文字を入力するとネガ表示になります。

「せっと」が入力されます(最後の文字は点滅します)。

せ
っ
と

3 **無変換** を数回押す

1回押すとひらがなで「せっと」が表示されます。

2回押すとカタカナで「セット」が表示されます。

せ
っ
と

セ
ツ
ト

4 **選択** を押す




表示されている内容が確定します。

MEMO

- ・「っ」「と」のように、同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力するときは **→** または **選択** を押して前の文字をネガ表示にしてください。
- ・かなめくり入力の場合、**シフト** を押しながら **無変換** を押すと、押すたびに「カタカナ→ひらがな」に変わります。
- ・ボタンを押しまちがえたときは、**削除 取消** ボタンで文字を消し、正しい文字ボタンを押します。
- ・ネガ文字は16文字まで入力できます。
- ・**無変換** ボタンはカーソル位置までのネガ文字に対して有効です。
- ・文字を確定する手順④の **選択** ボタンは省略できます。文字変換後、続けて次の文字を入力すれば、前の文字は確定します。

濁音や拗音の入力について

濁音や拗音は、入力方法によって異なります。

	濁音(「ざ」「ば」など) 半濁音(「ぱ」など)	拗音(「ゃ」「ぁ」など) 促音(「っ」)
ローマ 字入力	濁音・半濁音用のスペルで入力します。 参照 P.86「ローマ 字変換表」	次のいずれかの方法で入力します。 <ul style="list-style-type: none"> 「きゃ」(K、Y、A)などのように前の文字と組み合わせたスペルで入力する。 参照 P.86「ローマ字変換表」 促音「っ」は、直後の文字の子音を2つ重ねる。 例：S、A、K、K、A …「さっか」 Lを押してから通常の文字ボタンを押す。 例：L、T、ま …「っ」 L、A …「ぁ」
かな めくり 入力	清音の後に、  ボタンで「*」や「°」を入力します。	該当する文字ボタンを数回押します。  ×6回 …「っ」  ×4回 …「ゃ」

MEMO

ボタンについて

かなめくり入力状態

直前の文字が、濁音・半濁音の両方がつく文字の場合(は行)には、濁音・半濁音が入力できます。

直前の文字が、濁音のみがつく文字の場合(か行、さ行、た行)には、濁音のみ入力できます。

その他の場合には、「→」→：→' が順番に切り換わります。

ローマ字入力状態・ABC入力状態

「→」→：→' が順番に切り換わります。

漢字を入力する **例**: 堺

「読み」を入力したあと、**変換** スペース を押すと漢字に変換します。

- 1** **入力切換** を数回押して「ローマ字」または「かな」を選ぶ

ローマ字

かな

- 2** 「さかい」を入力する

さかい

ローマ字入力

S A、 K A、 I

さ か い

かなめくり入力

E × 1回、 W × 1回、 Q × 2回

さ か い

「さかい」がネガ表示になります(かなめくり入力の場合は、最後の文字が点滅します)。

- 3** **変換** スペース を押す

坂井

1番目の候補が点滅します。

変換 スペース を押すたびに、候補が次々と表示されます。候補は、熟語から先に表示されます。

- 4** **変換** スペース を数回押して「堺」を点滅表示させる

境界

- 5** **選択** を押す

1堺

「堺」が確定します。

漢字の読みを短くする(読み短縮)

目的の漢字が変換した漢字候補の中に見つからないときは、漢字変換中に(シフト)+(変換 スペース)(読み短縮)を押すと、漢字変換の対象とする読みを短くすることができます。

例:「ろくがつ」の読みを短くする。

① 「ろくがつ」を入力して(変換 スペース)を押す
1番目の候補が点滅します。

② (シフト)を押しながら(変換 スペース)を押す
押すたびに読みが短くなり、順に「ろくが」→「ろく」→「ろ」という読みの候補が点滅表示されます。



MEMO

- 一度に入力できる「読み」は16文字までです。ただし表示は最大3文字までです。
- 漢字候補が表示されているときに(無変換)または(←)を押すと前の候補が表示されます。また、(シフト)を押しながら(→)を押すと最後の候補が、(シフト)を押しながら(←)を押すと最初の候補が表示されます。
- 一度選択した語句は、次回から優先して表示されます(学習機能)。
- 変換をやめるときは(削除 取消)を押してください。

英数字を入力する 例:Ya7@

「ABC入力」「ローマ字入力」にすると直接英数字を入力できます。

小文字の入力には(シフト)ボタンを使います。

文字ボタンに表記された英記号「¥」「~」「/」なども(シフト)と文字ボタンを押して入力します。

ABC入力するとき

1 (入力切換)を何回か押して「ABC」を選ぶ

ABC

2 「Ya7@」を入力する

(は) Y、(シフト) + (A)、(/)、(シフト) + (2)

「Ya7@」が入力されます。

7@

ローマ字入力するとき

1 (入力切換)を何回か押して「ローマ字」を選ぶ

ローマ字

2 「Ya7@」を入力する

(は) Y、(シフト) + (A)、(/)、(シフト) + (2)

「ゃ7@」がネガ表示されます。

7@

3 (無変換)を3回押し、(選択)を押す

「Ya7@」が確定します。

7@

MEMO

小文字ロック

「ABC入力」時に、(シフト)を押しながら(入力切換)を押すと、小文字入力状態に切り換わり小文字入力インジケータが点灯します。もとに戻す場合には、もう一度(シフト)を押しながら(入力切換)を押します。小文字ロック状態はインジケータで確認できます。

参照 P.20「ディスプレイ(画面)の見かた」

スペースを入力する

スペースを入力すると、ディスプレイ上に「**□**」(半角スペース)が表示され、印刷すると約半文字分の空白になります。

- 1** 点滅表示やネガ表示がないことを確認する



- 2** **変換 スペース** を押す



半角スペースが入力されます。「**□**」が表示されますが、印刷時にはスペース(空白)になります。

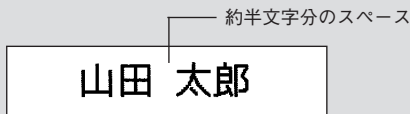
● MEMO ●

全角スペース

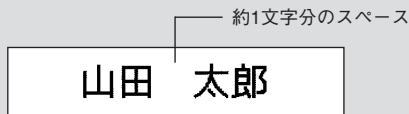
半角スペース(□)のほかに、全角スペース(□)があります。全角スペースは、印刷すると約1文字分の空白となります。全角スペースは、**記号**を押して表示される記号メニューから「編集」を選び、その中の「□」を入力します。

参照 P.35「記号を入力する」

- ・半角スペース



- ・全角スペース



- ・ネガ文字や点滅文字があるときに **変換 スペース** を押すと、漢字に変換されます。
- ・「ローマ字入力」「かなめくり入力」「ABC入力」のいずれでも半角スペースが入力できます。

記号を入力する 例：

1 を押す

「記号」と約1秒間表示されたあと、記号メニューが表示されます。



2 で「学校」を選ぶ

3 を押す

「学校」の候補が点滅表示されます。


4 で「」を選ぶ




5 を押す

「」が確定します。

MEMO

記号の一覧は記号一覧表を参照してください。

参照  P.79「記号一覧表」

- ・ネガ文字や点滅文字があるときは  で記号を入力できません。
- ・処理を途中でやめるときは  を押してください。
- ・小さい文字サイズで記号を選択すると、つぶれが発生することがあります。
- ・記号メニューの「編集」内の  は縦罫線を入力します。

似顔絵を入力する 例：

32種の輪郭と25種の表情(顔)を組み合わせ、自分や友達に似せた専用記号が簡単に作れます。

- 1** を押す
「記号」と約1秒間表示されたあと、記号メニューが表示されます。

- 2**  で「似顔絵」を選ぶ

- 3** を押す
「似顔絵」の「輪郭」候補が表示されます。

- 4**  で「」を選ぶ


- 5** を押す
「」が確定し、「顔」候補が表示されます。



- 6**  で「」を選ぶ

- 7** を押す
「」が確定します。


MEMO

輪郭と顔の一覧は記号一覧表を参照してください。


参照  P.79 「記号一覧表」

- ・ネガ文字や点滅文字があるときは  で似顔絵を入力できません。
- ・処理を途中でやめるときは  を押してください。
- ・小さい文字サイズで似顔絵を選択すると、つぶれが発生することがあります。

●印刷する

印刷する前に、電池やテープカートリッジが正しくセットされているか確認してください。


参照  P.21 「1.電池を入れる(別売)」

参照  P.23 「2.テープカートリッジをセットする」

●MEMO●

必ず「テープ送り」を！

テープカートリッジをセットした直後は、テープ、インクリボンの「たるみ」をとるために、必ず「テープ送り」をおこなってください。


参照  P.26 「4.テープ送りをする」

1 を押す

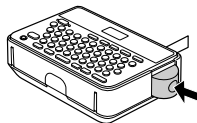
「準備中」と表示された後、印刷が始まると、「印刷中」と表示されます。



●MEMO●

- ・「行オーバー」と表示された場合、文章が3行(行頭マーク ) の行) まで入力されています。本機は2行まで印刷できます。いずれかのボタンを押してテキスト画面に戻り、文章を2行以下に編集してください。4mm幅テープの場合は1行に編集してください。
- ・印刷中はモーター音がしますが、異常ではありません。

2 テープが止まったら、カットボタンを押してテープをカットする



●注意!●


印刷が終わるまではカットボタンを押さないでください。

印刷中に押すとテープが詰まることがあります。

MEMO

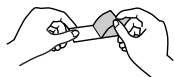
- ・印刷を途中でやめるときは **削除 取消** を押してください。印刷を中止し、テープを約12mm空送りしたあとテキスト画面に戻ります。
- ・印刷中に **ON** を押すと印刷を中止し、テープを約12mm空送りしたあと電源が切れます。
- ・裏紙がケバ立ってカットされることがありますが、ラベルには影響ありません。

注意!

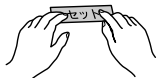
- ・印刷が終わるまで絶対にテープを引っ張らないでください。
- ・印刷中、テープ送り中はカットボタンにさわらないでください。
- ・反射ラベル・アイロンラベル・マグネットテープ・透明つや消しラベル・夜光ラベルは、本機のカッターを使わずにカートリッジを本機から取り出し市販のハサミでまっすぐにカットしてください。その時、テープ出口からテープを3mm程度残してください。
参照  P.61「テープカートリッジを使いわせる」
- ・テープ出口には指を入れないでください。
- ・点滅文字、ネガ文字など未確定の文字は印刷されません。
- ・印刷中にカバーを開けると、印刷がされなくなります。印刷中はカバーを開けないでください。
- ・テープ出口付近に印刷したラベルがたまらないように注意してください。

●ラベルを貼る

1 ラベルの裏紙をはがす



2 しっかりとこすって貼り付ける



●注意!


- ・ラベルの種類によっては、裏紙がはがれにくいものがあります。
- ・ラベルにシンナーなどの溶剤をかけたり、とがったもので激しくこすると、ラベルが破れたり、はがれたり、文字がカスレたりすることがあります。
- ・白インクラベルの文字の部分を金属でこすると文字が黒くなりますが、消しゴムなどで軽くこするともとに戻ります。
- ・凹凸のあるところに貼ると、はがれやすくなります。
- ・ぬれていたり、油やホコリで汚れているところには、貼れなかったり、はがれやすくなったりすることがあります。
- ・ペンなどで書き込まれた上にラベルを貼ると、ペンのインクがラベルに浸透し、表示がそこなわれることがあります。
- ・雨、日光が直接あたる場所など、使用環境によってはラベルの劣化を早めるおそれがあります。
- ・人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにむやみにラベルを貼るのはやめましょう。

「テプラ」で得られるラベルについて

塩化ビニールのように可塑性入り材料など被着体の材質、環境条件、貼り付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を充分確認してからご使用ください。なお、これらによって生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

●MEMO●

「テプラ」PROテープには、接着ラベル以外にも、用途にあわせてさまざまなラベルが用意されています。

参照  P.61 「テープカートリッジを使いわせる」

●使い終わったら電源を切る>

- 1  を押して電源を切る



●MEMO●

長期間使わないとき

長期間使わないときは、電池、テープカートリッジを本機から取りはずしてください。本機、電池、テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・磁気や振動・ホコリなどを避け、冷暗所に保管してください。ただし、登録したファイルや入力した文章の内容を保存しておきたいときは、電池を正しくセットしたまま保管してください。約2分以上、本機に電源が供給されないと、データがすべて失われることがあります。

●注意!●



長期間電池を入れたままにしておくと、電池から液漏れすることがあります。電池に記載してある使用推奨期限を目安にお取り換えください。

使いかた編2

●文章を作る

カーソルボタンの使いかた







画面に表示される縦線「|」をカーソルと呼びます。カーソルは文字を挿入・削除する位置を表します。

カーソルの移動にはカーソルボタン   を使います。

本機のディスプレイには最大3文字まで表示できます。これ以上の文字を入力すると、はじめに入力した行や文字は隠れて見えなくなりますが、カーソルを移動すれば確認できます。





カーソル


カーソルボタン	カーソルの移動方向
	左方向に1文字移動します。
	右方向に1文字移動します。
 + 	行頭へ移動します。
 + 	行末へ移動します。

 +  となっている表記は、 を押しながらそのボタンを押す操作です。

●MEMO●

- ・   を押し続けると、移動方向に高速で移動します。
- ・ 文章中にネガ文字があるときにカーソルを移動すると、ネガ表示の範囲内でしか移動しません。
- ・ 文章中に点滅文字があるときにカーソルを移動すると、点滅文字をネガ表示に確定します(かなめくり入力の場合)。

文章を入力する

文字は文字ボタンで入力し、 を押して漢字などに変換します。

参照  P.27「文字を入力する」




文字を削除する

例: 「山之内」の「之」を削除し、「山内」にする

- ①   を数回押して、文字を削除したい文字の後ろにカーソルを移動する



山之内

- ②  を押す
「之」を削除します。カーソル位置は「山」の後ろ(右側)になります。

1 山内

文字を挿入する

例: 「山内」に「の」を入れて「山の内」にする

- ①   を数回押して、文字を挿入したい文字の位置にカーソルを移動する



1 山内

- ② 「の」を入力する


山の内

すべての文章を消去する(全消去)

入力した文章は電源を切っても消去されません。入力した文章をすべて消去したいときは「全消去」をおこないます。

- ①  を押しながら  (=全消去) 押す
確認メッセージ(「消去?」)が表示されます。

消去?


- ②  を押す
全文が消去されます。

1

● 注意! ●

入力した文章には、各機能の指定内容が一緒に含まれています。全文消去をおこなうと、これらの内容もすべて消去されます。消去してもよいかを十分に確認してから全文消去をおこなってください。

● MEMO ●

- ・手順②で  を押すと、全消去は取り消されます。
- ・全消去をおこなうと、設定は初期設定値に戻ります。

●新しい行を作る(改行)

本機では、6・9・12・18mm幅のテープで最大2行までのラベルを作ることができます。

例：

つくし組 ねもとのな

1 「つくし組」と入力する

し組

2 選択 改行 を押す
2行目の行頭マーク**2**が発生します。

組 2

3 「ねもとのな」と入力する

るな


●注意!

4mm幅テープで印刷できる行数は1行のみです。

●MEMO●

文字がラベルの上または下に小さく寄ってしまうときは

文字が確定されている状態で文頭または文末で 選択 改行 を押すと、何も入力されていない新しい行が作られます。その行も含んだ行数で印刷されるため、すでに文字を入力していた行は、上または下に寄って印刷されます。

このような時は、← → を押して必要の無い行の行頭マークの右側にカーソルを合わせ、数字の大きい行頭マークから順に 削除 取消 を押して削除してください。参照  P.44「改行を取り消す」

- ・ネガ文字や点滅文字があるときは 選択 改行 を押しても改行できません。
- ・文章は3行(行頭マーク**X**の行)まで作成できますが、3行まで入力した文章は印刷できません。2行以内で文章を編集してください。


1行の文章を2行に変更する

例：



- ①   を数回押して「と」の後ろにカーソルを合わせる





- ②  を押す
「るな」は改行されて2行目に移動します。




改行を取り消す

例：




- ①   を数回押して行頭マーク②の後ろにカーソルを合わせる



- ②  を押す
2行目の「るな」が1行目に連結されます。



● MEMO ●

間違えて  を押して、改行してしまった場合には、上記の操作で元に戻してください。

機能編

● ラベルの向きを変える(縦・横)

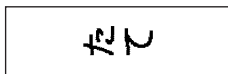
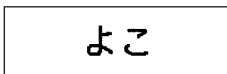
本機には、ラベルの向きをワンタッチで変えられる **縦・横** ボタンがあります。

縦・横 ボタンを使う

縦・横 ボタンを使うと、ラベルの向きを「たて書き」または「よこ書き」で切り換えられます。

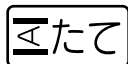
よこ書きラベル(ご購入時の初期設定値)

たて書きラベル



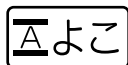
1 **縦・横** を押す

「**たて**」と表示された場合は、たて書きになります。



「**よこ**」と表示された場合は、よこ書きになります。

たて書き・よこ書きは、ディスプレイのインジケーターで確認できます。



参照 P.20「ディスプレイ(画面)の見かた」

● MEMO ●

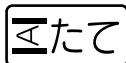
ネガ文字や点滅文字があるときは、「たて書き」「よこ書き」は変更できません。

たて書きで2桁の数字を印刷する

「2桁数字」は2桁の数字を1文字として扱うものです。たて書きのラベルで日付や住所の番地などに「2桁数字」を使うと、きれいに揃えて印刷できます。

例：「05 年大会」を入力する

- ① **縦・横** を押して、「**たて**」を指定する

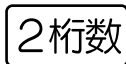


- ② **記号** を押す

「記号」メニューが表示されます。



- ③ 「2桁数」を選び、**選択** を押す
2桁数字「10の位」の候補が表示されます。



- ④ **←** **→** で「00」を選び、
選択 を押す
「1の位」の候補が表示されます。



- ⑤ **←** **→** で「05」を選び、
選択 を押す
カーソル位置に「05」が表示されます。



- ⑥ 続けて文章を入力する

MEMO

- ・ネガ文字や点滅文字があるときは、**記号** ボタンで2桁数字は入力できません。
- ・処理を途中でやめるときは**削除 取消** を押してください。
- ・2桁の数字は、**記号** を押して「2桁数」を選んで入力します。テキスト画面での入力では2桁数字にはなりません。

●ラベルの見栄えをよくする～装飾機能を使おう～

文字の書体や大きさを変えて、見栄えの良いラベルにすることができます。ラベルの見た目を変えるには、「スタイル」や「モード」を押して表示されるメニューから機能を選択します。

各ボタンの機能

機能は、指定可能な範囲の違いによって、「スタイル」・「モード」にボタン別に分類されています。

ボタン	指定範囲	機能	内容
モード	行単位 文章全体	書体	漢字、かな、英数字の書体を指定します。
		飾り字	白抜、影、白影、強調、斜体の装飾を指定します。
スタイル	文章全体	サイズ	行ごとの文字サイズを指定します。
		外枠	飾り枠を指定します。
		余白	ラベル前後の余白の長さを指定します。
		鏡文字	文字を鏡像反転します。
縦・横	文章全体	縦・横	たて書きや、よこ書きにします。 参照 P.45「ラベルの向きを変える(縦・横)」

装飾機能を指定する

装飾機能は以下のような流れで指定します。

① カーソルを合わせる

行を指定するときはその行にカーソルを合わせます。

文章全体を指定するとき、カーソルの位置はどこでもかまいません。

② **スタイル** または **モード** を押す

「スタイル」または「モード」と約1秒間表示されたあと、最初の機能が表示されます。

スタイル

サイズ

モード

書体

③ 機能を選ぶ

◀ ▶ で目的の機能を選び、**選択** を押します。

飾り字

④ 各機能の選択肢を指定する

◀ ▶ で目的の選択肢を選び、**選択** を押します。

例：モードの「飾り字」の選択肢

A 抜

⑤ 「終り？」を選ぶ

1つの機能の指定が終わると、同じ分類の次の機能が表示されます。

同じ分類の機能(この場合「モード」)であれば、続けて指定することができます。◀ ▶ で目的の機能を選び、**選択** を押します。

以降の手順は③、④と同じです。

指定を終了する場合は、「終り？」を選び、**選択** を押します。手順⑥へ進みます。

終り？

6 指定した機能の有効範囲を決める

指定した機能の有効範囲を指定します。

次の表を参考に、  で指定する範囲を選び、 を押します。

指定が終了し、テキスト画面に戻ります。

(「スタイル」の機能を選択した場合は、有効範囲の画面は表示されず、手順⑤でテキスト画面に戻ります。)



●「モード」の範囲について




文章?	文章全体に指定したモードを反映します。
行?	カーソルを合わせた行に、指定したモードを反映します。行の先頭に「▶(モード指定マーク)」が表示されます。

●「スタイル」の範囲について

有効範囲の画面は表示されません。

手順⑤で「終り?」を選択した時点で、文章全体に指定したスタイルを反映します。

●MEMO●

- ・「▶(モード指定マーク)」は印刷されません。
- ・「▶」を削除すると、その前にある行の指定を反映します。「▶」がない場合は、「文章?」で指定した内容または初期設定値を反映します。
- ・処理を途中でやめるときは  または機能ボタン( 、 ) を押してください。

・ネガ文字や点滅文字があるときは、装飾機能を指定できません。

・一部の指定内容は、インジケータの点灯で確認できます。












参照 P.20「ディスプレイ(画面)の見かた」

また、各機能のボタンを押して、機能の選択肢を表示させても確認できます。ネガ表示になっている選択肢が現在の指定内容です。

- ・書体、飾り字、文字サイズの指定、または画数の多い文字によっては、文字がツブレることがあります。
- ・指定した「モード」「スタイル」機能が反映された場合、テキスト画面上は何も変わりません。




●スタイルメニュー一覽

太字 はご購入時の初期設定値です。

メニュー	最初の選択肢	次の選択肢
スタイル サイズ ▶ 文字の大きさを指定します。 参照  P.51	1行 2行	 大  中  小  大大  大小  小大  小小
外枠 ▶ 図のような飾り枠がつけられます。 参照  P.85	なし 00 <input type="checkbox"/> 01 <input type="checkbox"/> 02 <input type="checkbox"/> 03 : <input type="checkbox"/> 74 <input type="checkbox"/> 75	
余白 ▶ ラベルの前後の余白を調整します。 参照  P.52	ふつう 極少	
鏡文字 ▶ 鏡像反転して印刷します。 参照  P.52	しない する	
終り?		

●サイズ

選択肢から文字サイズ(行の大小)を選びます。表示される図で各行の文字のバランスなど、レイアウトを確認できます。

1行:  大・  中・  小・ と選んだ場合、テープ幅により次のような文字の大きさに印刷されます。

印字サンプル (実寸)	美	美	美	美	美
文字サイズ [pt]	G [24]	L [19]	M [13]	S [10]	P [6]
テープ幅					
18mm	大	中	小	—	—
12mm	大	中	小	—	—
9mm	—	大	中	小	—
6mm	—	—	大	中	小
4mm	—	—	—	—	大・中・小

※「G」「L」「M」「S」「P」は文字サイズを表示するテブラPRO共通の呼称です。
1ptは約0.35mmです。

2行: 各行が次のようなイメージで印刷されます。

大大 大小 小大 小小




●注意!

- ・テープに印刷できる文字の大きさに制限があるため、テープ幅や印刷する行数によっては、指定した文字サイズが反映されないことがあります。
- ・12mm幅テープと18mm幅テープでは印刷される最大文字サイズは同じです。



MEMO

文字がラベルの上または下に小さく寄ってしまうときは

文字が確定されている状態で文頭または文末で **選択 改行** を押すと、何も入力されていない新しい行が作られます。その行も含んだ行数で印刷されるため、すでに文字を入力していた行は、上または下に寄って印刷されます。

このような時は、**←** **→** を押して必要の無い行の行頭マークの右側にカーソルを合わせ、数字の大きい行頭マークから順に **削除 取消** を押して削除してください。参照  P.44「改行を取り消す」

●外枠

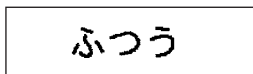
文章のまわりに飾り枠をつけます。
表示される  で外枠の種類を確認できます。
参照  P.85「外枠一覧表」



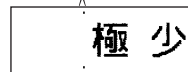
●余白

ラベル前後の余白の長さを指定します。
「極少」を指定すると、ラベルの前余白にカットマークを入れて印刷します。市販のハサミでカットマークをカットすると、余白が極少のラベルができあがります。

ふつう(余白：前後約10mm)
(ご購入時の初期設定値)



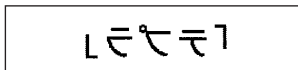
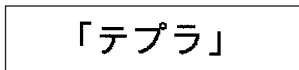
極少(余白：前後約1mm)
— カットマーク



●鏡文字

入力した文字を鏡像反転させて印刷します。

しない(正像・ご購入時の初期設定値) する



●モードメニュー一覧

太字 はご購入時の初期設定値です。

メニュー	最初の 選択肢	次の 選択肢	次の 選択肢	次の 選択肢
モード				
書体 ▶ かな/カナ書体と英数 書体をそれぞれ指定し ます。参照 P.54	かな/カナ	ゴシック ハッピー	英数	ゴシック BR体
飾り字 ▶ 飾り字を指定します。 参照 P.54	A ぶつう A 白抜 A 影	A 白影 A 強調 A 斜体		
終り? ▶ モードの範囲を指定 します。参照 P.49	文章? 行?			

●書体

かな/カナの書体と英数書体を選びます。漢字書体はゴシック体のみとなります。

かな/カナ書体

かな/カナの書体を選びます。

ゴシック

かな / カナ

ハッピー

かな / カナ

英数書体

英数字の書体を選びます。

ゴシック

ABCD

BR体

ABCD

●飾り字

文字の装飾を選びます。

ふつう(ご購入時の初期設定値)

ふつう

白影

白 影

白抜

白 抜

強調

強 調

影

影

斜体

斜 体

●注意!●

書体に関わらず、強調などの装飾、文字サイズ、または画数の多い文字によっては、文字のつぶれが発生することがあります。

活用編～まだあるこんな機能～

●文章を呼び出す・登録する

作った文章は本機のファイルに登録し、保存しておくことができます。保存できるファイルは1個です。

●注意!●

- ・登録したファイルや入力した文章の内容を保存しておくため、必ず電池をセットしてください。約2分以上、本体に電源が供給されないと、データがすべて失われることがあります。
- ・電池を交換する程度の時間(約2分間)は、バックアップ用の回路によって電源が供給されますが、電池交換は速やかにおこなってください。
- ・長期間保存した結果、電池が切れてデータが失われることがあります。

ファイルを登録する

① **シフト** を押しながら **記号** (=ファイル) を押す

「ファイル」と表示されたあと、メニューが表示されます。


ファイル

② **←** **→** で「登録」を選び、**選択 改行** を押す

確認メッセージ「実行?」または「上書?」が表示されます。

実行?

●MEMO●

- ・既に保存されているファイルがあるときは「上書?」と表示されます。このまま選択すると以前のファイルは消去されます。処理を途中でやめるときは、**削除 取消** を押してください。
- ・「入換」機能を使うと、ファイルの文章とディスプレイ上の文章を入れ換えることができます。参照  P.57「ファイルを入れ換える」
- ・点滅表示やネガ表示の文字があるときはファイル操作できません。

③ **選択 改行** を押す

「実行」と表示された後、テキスト画面に戻ります。

実行

ファイルを読み出す

- 1 **シフト**を押しながら **記号**(=ファイル)を押す
「ファイル」と表示されたあと、メニューが表示されます。

ファイル

- 2 **←** **→**で「呼出」を選び、**選択 改行**を押す
ファイルの内容が表示されます。

呼出

● MEMO ●

保存されているファイルがないときは「なし」と表示されます。いずれかのボタンを押すとテキスト入力画面に戻ります。

- 3 **←** **→**を押してファイル内容を確認する


1 楽し

- 4 **選択 改行**を押す

実行？

確認メッセージ(「実行?」)が表示されます。

● MEMO ●

- ・ファイルを読み出すと、現在編集中心の文章は消去されます。処理を途中でやめるときは、**削除 取消**を押してください。
- ・「入換」機能を使うと、ファイルの文章とディスプレイの文章を入れ換えることができます。参照  P.57「ファイルを入れ換える」

- 5 **選択 改行**を押す

「実行」と表示されたあと、ファイルが呼び出されます。

● MEMO ●

点滅表示やネガ表示の文字があるときはファイル操作できません。

ファイルを入れ換える

ファイルの文章とディスプレイ上の文章を入れ換えます。

1 **シフト** を押しながら **記号** (=ファイル) を押す
「ファイル」と表示されたあと、メニューが表示されます。

ファイル

2 **←** **→** で「入換」を選び、**選択 改行** を押す
ファイルの内容が表示されます。

入換

3 **←** **→** を押してファイル内容を確認する

1 楽し

4 **選択 改行** を押す
確認メッセージ(「実行?」)が表示されます。

実行?

5 **選択 改行** を押す

実行

「実行」と表示されたあと、ファイルの文章が呼び出され、ディスプレイ上に表示されます。ディスプレイ上の文章はファイルに登録されます。



MEMO

- ・点滅表示やネガ表示の文字があるときはファイル操作できません。
- ・処理を途中でやめるときは、**削除 取消** を押してください。

●印刷濃度を調整する

印刷濃度は「-3 ~ふつう~+3」の7段階で設定できます。印刷が薄いときや濃いときに調整してください。通常は「ふつう」でご使用ください。

1 を押して電源を切る

2 を押しながら を押す
「濃度？」が表示されます。



3 を押す



4   を数回押して目的の数値を表示させる




5 を押す

印刷濃度が設定され、再起動します。

●MEMO●

- ・本機は温度センサーを内蔵しており、印刷ヘッドの温度にあわせて印刷濃度が一定になるように自動調整されます。
- ・印刷濃度を「ふつう」以外に設定すると、電池の消耗が激しくなったり、印字がツブレたりカスレたりすることがあります。また、まれにラベルの文字がはがれやすくなることがありますのでご注意ください。
- ・反射ラベル・透明つや消しラベルを使う場合や、上質紙ラベル・ふせん紙ラベル・アイロン転写テープ・グレー文字ラベルで印字がカスレた場合は「+3」に設定してください。

参照  P.61「テープカートリッジを使いわせる」

- ・印刷濃度は、全文消去や電源OFFでは初期化されません。この操作を設定し直すか、本機の初期化をおこなってください。

参照  P.60「本機を初期化する」

●デモ印刷をする

本機が正しく動くかどうか、デモ印刷をして確認することができます。
また書体など本機の機能を参照することができます。

デモ印刷見本(9mm幅ラベル、55%縮小)

シンプル&かわいい 特 可愛い書体や外枠 使い方もカンタン
「テプラ」PRO 長 豊富な絵文字・名札やタイトルに

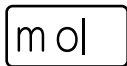
- 1 シフト を押しながら 削除 取消 (=消去) を押し、
全文消去をおこなう



●注意!

デモ印刷をおこなう前には、全文消去をする必要があります。
参照 P.42「すべての文章を消去する(全消去)」

- 2 「demo」と入力する
参照 P.33「英数字を入力する」



- 3 シフト を押しながら 変換 スペース を押す

デモ印刷がおこなわれます。

●注意!

- ご使用中に「故障かな?」と思ったときは、このデモ印刷をおこなってください。デモ印刷が見本どおりに印刷されないときは、お買い上げ販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。
参照 P.92「アフターサービスについて」
- 4mm幅テープでは、デモ印刷はできません。

●MEMO

印刷を途中でやめるときは 削除 取消 を押してください。

●本機を初期化する

●注意!●




- ・本機は電子機器のため、まれに静電気やその他の要因で不具合を起こすことがあります。
- ・不具合によって、表示が乱れたり電源のON/OFFができないなど、正常に動作しなくなった場合は、下記の手順で「本機の初期化」をおこなってください。
- ・初期化をすれば正常に使えるようになりますが、万一、初期化をおこなっても正常に動作しない場合には、お買い上げ販売店、または「テプラ」取扱店に修理を依頼してください。
なお、初期化や、修理・検査をおこなうと、ファイルのデータなど、すべての登録内容や学習内容が失われ、復元はできません。あらかじめご了承ください。

初期化とは

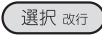
初期化の操作により、以下の内容がすべてご購入時の状態に戻ります。
初期化をおこなう前に充分に確認してください。

- ・入力した文章　・ファイルのデータ　・テープ幅設定
- ・印刷濃度の設定値　・その他の学習内容

1  を押して電源を切る

2  と  を押しながら  を押す
「初期化」が表示されます。





3  を押す
本体を初期化したあと再起動します。

●注意!●

本当に初期化しても大丈夫ですか？

今まで登録したファイルなど、あらゆるデータや学習内容が消去されます。初期化をおこなう前に、充分に確認してください。

●MEMO●

- ・ を押しても電源が切れないときには、一旦電池を抜いてください。再度電池を入れたあと、上記手順で初期化してください。
- ・手順 **3** で  以外のキーを押すと初期化せずに再起動します。

付録

●テープカートリッジを使いわける

反射ラベル・アイロンラベル・アイロン転写テープ・マグネットテープ・透明つや消しラベル・熱収縮チューブ・夜光ラベル・上質紙ラベル・ふせん紙ラベル・グレー文字ラベルをご使用の際は下記のとおり対応してください。

	テープ種類	設定方法
カッター 使用禁止	反射ラベル・アイロンラベル・マグネットテープ・透明つや消しラベル・夜光ラベル	①カッターの刃の磨耗を防ぐため、本機のカッターでカットしない。②本機からテープカートリッジを取り出す。③カートリッジ側にテープを3mm程度残し、市販のハサミでまっすぐにカットする。
印刷濃度 の調整が 必要	反射ラベル・透明つや消しラベル	印刷濃度を「+3」に設定して印刷する。
	上質紙ラベル・ふせん紙ラベル・アイロン転写テープ・グレー文字ラベル	印字がカスれた場合、印刷濃度を「+3」に設定して印刷する。 参照 P.58「印刷濃度を調整する」

テープカートリッジの詳しい使用方法は、テープカートリッジのパッケージおよび同梱されている取扱説明書をご覧ください。

●注意!

テープを本機にセットしたら、必ず一度「テープ送り」をしてテープやインクリボンのたるみをとってください。

参照 P.26「4.テープ送りをする」

●MEMO●

・以下の商品は生産を中止しています。

夜光ラベル：2002年6月中止

反射ラベル：2003年3月中止





転写テープ：2003年5月中止

ふせん紙ラベル：2004年4月中止

伸縮ラベル：2004年12月中止

- ・アイロンラベル・アイロン転写テープをご使用の際は、アイロンをご用意ください。
- ・熱収縮チューブ(φ5mm)をご使用の際は、工業用ドライヤーをご用意ください。またテープ幅は「6mm」に設定してください。φ11mm熱収縮チューブは本機では使用できません。

●こんな表示が出たときは

電池弱	<p>電池が消耗しました。電源を切り、すべての電池を新しい単3形アルカリ乾電池に交換してください。または、電池の向きが間違っている場合があります。電池の向きを確認してください。</p> <p>電池を交換するときは、テープカートリッジをはずした状態でおこなうと、電池を取り出しやすくなります。</p> <p>参照  P.21「1.電池を入れる(別売)」</p>
行オーバー	<p>文章が3行(行頭マーク  の行)まで入力されています。本機は2行まで印刷できます。文章を2行以下に編集してください。4mm幅のテープの場合は1行に編集してください。</p> <p>参照  P.44「改行を取り消す」</p>
ヘッド熱	<p>印刷を連続しておこなったために印刷ヘッドが過熱しています。電源を切り、テープカートリッジを抜いて印刷ヘッドを冷やすためにしばらく放置してください。</p>
モータX	<p>モーター動作に不具合がありました。電源を一旦切って再度入れなおしてください。同じメッセージが繰り返される場合にはお買い上げ販売店、または「テプラ」取扱店に修理を依頼してください。</p> <p>参照  P.92「アフターサービスについて」</p>

●故障かな？と思ったら

正常な動作をしない

本機は電子機器のため、まれに静電気やその他の原因で不具合を起こすことがあります。不具合によって、表示が乱れたり電源のON/OFFができないなど、正常に動作しなくなったときは、「本機の初期化」をおこなってください。

参照  P.60 「本機を初期化する」



ボタンを押しても何も表示されない


- 電池は正しくセットされていますか？
電池の向きが逆にセットされていると、電源はONになりません。
- 電池が消耗していませんか？
消耗した電池を使用していると、電源が入らないことがあります。「電池弱」が表示されたら、速やかに新しい電池と交換してください。

ディスプレイが消える






- オート・パワーオフ機能ではありませんか？
本機では、5分間以上操作をしないと、電源が自動的に切れ、ディスプレイが消灯します（オート・パワーオフ）。
- 操作を間違えませんでしたか？
本機では、ボタン操作を間違えると、ディスプレイが一瞬、消灯します。

印刷

を押しても何も印刷されない

- 文章は入力されていますか？
テキスト画面に何も入力されていないと印刷されません。
- 消耗していないテープカートリッジが正しくセットされていますか？
テープカートリッジを正しくセットしてください。
参照  P.23 「2. テープカートリッジをセットする」
- カットボタンに指がふれていませんか？
カットボタンに指などがふれるとうまくテープが送られません。
- カバーがはずれていませんか？
カバーがはずれていると印刷できません。カバーの手前の突起を本体のミゾに合わせ「パチン」と音がするまでしっかりとカバーをはめてください。

文字がきちんと印刷されない

- **テープカートリッジは正しくセットされていますか？**
テープカートリッジを正しくセットしていないと、きちんと印刷できません。テープカートリッジは奥までしっかりとセットしてください。
参照 P.23「2.テープカートリッジをセットする」
- **カバーはしっかりとハマっていますか？**
カバーをしっかりとはめないと、きちんと印刷できません。本機上部にカバーの突起を合わせ、「パチン」と音がするまでしっかりカバーをはめてください。
参照 P.23「2.テープカートリッジをセットする」
- **印刷ヘッドが汚れていませんか？**
印刷ヘッドにゴミ、ホコリなどが付着すると文字の一部がカスレることがあります。印刷ヘッドを掃除してください。
参照 P.66「お手入れについて」
- **電池が消耗していませんか？**
「電池弱」が表示されたら速やかに新しい電池と交換してください。
- **異なったテープ幅を指定していませんか？**
異なったテープ幅を指定していると正しい文字サイズで印刷することができません。本機にセットされているテープ幅を指定してください。**参照** P.25「3.電源を入れる」
- **間違った位置で  を押していませんか？**
文字がラベルの上または下に小さく寄って印刷されるときは、文字が確定されている状態で文頭または文末で  を押し、新しい行が作られています。その何も入力されていない行も含んだ行数で印刷されるため、すでに文字を入力していた行は上または下に寄ってしまいます。
このような時は、  を押して必要の無い行の行頭マークの右側にカーソルを合わせ、数字の大きい行頭マークから順に  を押して削除してください。**参照** P.44「改行を取り消す」

文章の途中までしか印刷されない

- **電池が消耗していませんか？**
電池が消耗すると「電池弱」と表示されます。速やかにすべての電池を新しい単3形アルカリ乾電池と交換してください。電池を交換せずに使い続けると、操作中や印刷中に電源が切れることがあります。
- **テープの残りがありますか？**
新品のテープカートリッジをセットしてください。
参照 P.23「2.テープカートリッジをセットする」

テープがカットできない

● 本機カッターの刃が磨耗していませんか？

本機のカッターは刃物ですので、長期間使い続けると磨耗し切れにくくなります。カッターの刃の交換は有償で承ります。お買い上げの販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。
参照 ☞ P.92「アフターサービスについて」

ファイルの内容が消えてしまった

● 本機の初期化をしましたか？

本機の初期化をおこなうと、ファイルなどのデータがすべて失われます。参照 ☞ P.60「本機を初期化する」

● 電池がセットされていますか？

登録したファイルや入力した文章の内容を保存しておくため、必ず電池をセットしてください。約2分以上、本機に電源が供給されない、データがすべて失われることがあります。

また「電池弱」が表示されたら、電池が消耗しています。すぐに新しい電池と交換してください。

● 電源が入った状態で電池交換をしていませんか？

電池交換は必ず電源を切ってからおこなってください。電源が入った状態で電池交換をおこなうと、今まで登録していたファイルなど、あらゆるデータや学習内容が消去されることがあります。

● 文字が入力されていないファイルを呼び出していませんか？

文字が入力されていない状態でもファイルを登録することができます。このファイルを呼び出すと、文字が入力されていない状態で表示されます。

ラベルを貼ることができない

● 裏紙をはがしていますか？

粘着タイプのラベルは、裏紙をはがして貼ってください。

参照 ☞ P.39「ラベルを貼る」

● 貼る場所が汚れていたり、凹凸があったりしませんか？

表面がザラザラしている場所や、ホコリ・油のついている場所には貼りつけられません。

● MEMO ●

上記以外のときや、上記項目を確認しても改善しないときは、お買い上げ販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照 ☞ P.92「アフターサービスについて」

●お手入れについて

■ 本機外側の汚れ・ホコリは

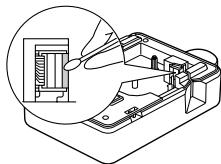
乾いたやわらかな布で拭き取ってください。とくに、汚れがひどい場合は、固く絞ったぬれふきんで拭き取ってください。ペンシンナー・アルコールなどの溶剤・薬剤や化学ぞうきんの使用は絶対におやめください。

■ 印刷が欠けたりカスレたりする場合

印刷ヘッドにゴミがついていることがあります。別売のヘッド・クリーニングテープ (SR18C) またはヘッド・クリーニングキット (RC15) をご使用になるか、綿棒に市販の薬用アルコール (エチルアルコール) を含ませて、印刷ヘッドを掃除してください。



カスレ



ヘッド・クリーニングテープ(別売)を使う

1 ヘッド・クリーニングテープを本機にセットする

2 **シフト**を押しながら**印刷**(=テープ送り)を押し、「テープ送り」を1~2回おこなう

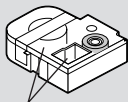
「テープ送り」の操作によりヘッド・クリーニングテープが送られ、印刷ヘッドがクリーニングされます。

●注意!●

- ・使用後は元の箱に入れて清潔な場所に保管してください。ホコリ・砂などの多い場所に放置すると、クリーニング性が低下するばかりか、印刷ヘッドを傷める原因になります。
- ・ヘッド・クリーニングテープで印刷をおこなわないでください。印刷をおこなうとヘッドを傷める原因となります。



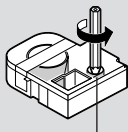
- ・図のようにテープがすべて「巻き取りコア」に巻き取られたら、そのヘッド・クリーニングテープは終了です。テープ終了後に使用するとヘッドを傷めるおそれがありますので、ご使用にならないでください。



白いテープがなくなる

●MEMO●

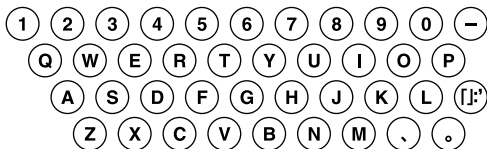
- ・本機でご使用になるヘッド・クリーニングテープはSR18Cをお使いください。
- ・テープは巻き取り式になっていますので、「テープカット」は不要です。
- ・テープがたるんでいる場合、図のように「巻き取りコア」を矢印方向に回してたるみをとってください。
- ・ヘッド・クリーニングをおこなっても印刷が欠けたりカスレたりする場合、本機の故障が考えられます。お買い上げの販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室にご相談ください。
- ・ヘッド・クリーニングテープは薄い材料で作られています。新品でも少なめにみえますが、約120回のクリーニングが可能です。



巻き取りコア

●入力文字一覧表

文字ボタン配列




入力文字表

「大」は(シフト)を押していない状態、「小」は(シフト)を押した状態を表します。


ボタン	ローマ字		かな		ABC	
	大	小	大	小	大	小
1	1	!	1	!	1	!
2	2	@	2	@	2	@
3	3	?	3	?	3	?
4	4	¥	4	¥	4	¥
5	5	~	5	~	5	~
6	6	&	6	&	6	&
7	7	/	7	/	7	/
8	8	·	8	·	8	·
9	9	(9	(9	(
0	0)	0)	0)
-	-	-	-	-	-	-
Q	Q	q	入力文字表 (かなめくり入力) 参照 P.70	Q	q	
W	W	w		W	w	
E	E	e		E	e	
R	R	r		R	r	
T	T	t		T	t	
Y	Y	y		Y	y	
U	U	u		U	u	
I	I	i		I	i	
O	O	o		O	o	
P	P	p		P	p	

ボタン	ローマ字		かな		ABC	
	大	小	大	小	大	小
A	A	a			A	a
S	S	s			S	s
D	D	d			D	d
F	F	f			F	f
G	G	g			G	g
H	H	h			H	h
J	J	j			J	j
K	K	k			K	k
L	L	l			L	l
「」:'	注1参照		入力文字表 (かなめくり入力) 参照 P.70		注1参照	
Z	Z	z			Z	z
X	X	x			X	x
C	C	c			C	c
V	V	v			V	v
B	B	b			B	b
N	N	n			N	n
M	M	m			M	m
、	、	、	、	、	、	、
。	。	。	。	。	。	。

注1： ボタン  は押すたびに文字が切り換わります。

「 → 」 → : → ’


目的の文字を通りすぎたときは  +  で前の文字に戻すことができます(リバース機能)。

注2： ボタン  で入力できる文字は次のとおりです。

ローマ字(大)、かな(大)：「-」(長音)

ローマ字(小)、かな(小)、ABC(小)：「-」(マイナス)

ABC(大)：「-」(ハイフン)

注3： ボタン  の「.」はピリオドです。

入力文字表(かなめくり入力)

ボタン	押す回数									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
㊦	あ	い	う	え	お	あ	い	う	え	お
㊧	か	き	く	け	こ	か	け	/	/	/
㊨	さ	し	す	せ	そ	/	/	/	/	/
㊩	た	ち	つ	て	と	っ	/	/	/	/
㊪	な	に	ぬ	ね	の	/	/	/	/	/
㊫	は	ひ	ふ	へ	ほ	/	/	/	/	/
㊬	ま	み	む	め	も	/	/	/	/	/
㊭	や	ゆ	よ	ゃ	ゅ	ょ	/	/	/	/
㊮	ら	り	る	れ	ろ	/	/	/	/	/
㊯	わ	ゐ	ゑ	を	ん	/	/	/	/	/
㊰	ゝ	ゞ	/	/	/	/	/	/	/	/

目的の文字を通りすぎたときは **シフト** を押しながら文字ボタンを押すと、前の文字に戻すことができます(リバース機能)。

注1: ㊰ ボタンの「ゝ」と「ゞ」は単独では入力できません。
 ネガ文字および点滅文字がない状態で ㊰ を押すと、
 「 → 」 → 「 : 」 → 「 ’ 」 が切り換わります。

●漢字変換表

JIS第1水準 「読み」は一例です。これ以外の「読み」で変換することもできます。

あ	(あ) 亜啞哇阿(あい) 哀愛挨(あう) 逢(あおい) 葵(あかね) 茜(あき) 穉(あく) 悪握 渥(あさひ) 旭(あし) 葦芦(あし) 鯨(あずさ) 梓(あつ) 庄軒(あつかう) 扱(あて) 宛 (あね) 姐(あぶ) 虻(あめ) 飴(あや) 絢綾(あゆ) 鮎(ある) 或(あわ) 粟(あわせ) 裕(あ ん) 安庵按暗案闇鞍(あんず) 杏
い	(い) 以伊位依偉侏夷委威尉惟意慰易椅為畏異移稚緯胃麥衣謂違遺医并亥詔(い き) 域(いく) 育郁(いそ) 磯(いち) 一壺(いつ) 溢逸(いね) 稻(いばら) 茨(いも) 芋(い わお) 巖(いわし) 鰯(いん) 允印咽員因姻引飲淫胤蔭院陰頤頤(いんち) 吋
う	(う) 右宇烏羽汪雨卯鶉(うかがう) 窺(うし) 丑(うす) 碓臼(うず) 渦(うそ) 嘘(うた) 唄(うつ) 鬱蔚(うなぎ) 鰻(うば) 姥(うまや) 厩(うら) 浦(うり) 瓜(うるう) 聞(うわ さ) 噂(うん) 云運雲
え	(え) 荏餌(えい) 歡嘗嬰影映曳栄永泳洩瑛盈穎穎英衛詠銳(えき) 液疫益駅(えつ) 悅謁越閱(えのき) 榎(えん) 厭円園堰奄宴延怨掩援沿演炎焰煙燕猿猿艶苑園遠鉛 篇塩
お	(お) 汚(おい) 甥(おいて) 於(おう) 凹央奥往応押旺横欧殴王翁襖鶯鳴黄始(おか) 岡(おき) 沖(おぎ) 萩(おく) 億屋憶臆(おけ) 桶(おす) 牡(おつ) 乙(おれ) 俺(おろし) 卸(おん) 恩温穩音
か	(か) 下化仮何伽伽佳加可嘉夏嫁家寡科暇果架歌河火珂禍禾稼箇花苛茄荷華菓蝦 課嘩貨迺過霞蚊(か) 俄俄我牙函臥芽蛾賀雅餓駕(かい) 介介解回塊塊迴快怪悔恢 懷戒拐拐剋剋晦械海仄界給芥蟹階階貝(がい) 凱劔外咳害崖慨慨捥碍蓋街該鎧骸 (かいら) 漉(かえる) 蛙(かおり) 馨(かき) 垣柿蛭(かぎ) 鈎(かく) 劃嚇各廓擴攬格 核殼獲確穫覺角赫較郭闊隔革(かく) 学岳岳額額(かけ) 掛(かさ) 笠(かし) 桴(か じ) 梶(かじか) 鰻(かじわ) 栢(かた) 湯(かつ) 割喝括活濁滑葛褐轄且管(かつお) 鯉 (かのう) 叶(かば) 柀榘(かばん) 鞆(かぶ) 株(かぶと) 兜(かま) 釜鎌(がま) 蒲(かま ど) 竈(かむ) 噓(かも) 鴨(かや) 茅萱(かゆ) 粥(かる) 刈刈(かわら) 瓦(かん) 乾侃冠 寒刊勘劬巻喚堪姦完官寬干幹患感憤憾換敢栢棺款款汗濶濁淮環甘監看竿管簡 緩伍翰肝艦莞覬諫貴鑑鑑周閑閑陷韓館館(がん) 丸含岸玩癌眼岩斲厲雁頑頑頑 頑
き	(き) 企伎危喜器基奇嬉寄岐希幾忌揮机旗既期棋棄機拂毅気汽畿祈季稀紀微規記 貴起軌輝輝騎鬼龜祁(ぎ) 偽儀妓宜戲技擬欺犧疑祗義蟻誼議(きく) 掬菊鞠(きち) 吉(きつ) 吃喫枯橘詰(きぬた) 砧(きね) 杵(きび) 黍(きやく) 却客脚(ぎやく) 虐逆 (きゅう) 丘久仇休及吸宮弓急救朽求汲泣灸球窮笈笈糾給日玖(きゅう) 牛 (きょ) 去居巨拒拋拳渠虛許距鋸(ぎょ) 漁禦魚(きょう) 亨享京供俠僑兇競共凶協 匡卿叫喬境峽強強怯恐恭挾救橋況狂狹矯胸脅興鶯鄉鏡響響驚糧(ぎょう) 仰凝堯 曉業(きょく) 局曲極(ぎょく) 玉(きり) 桐(きろめ) 一とる 籽(きん) 僅勤均巾錦斤 欣欽琴龔禽筋黎芹菌袴襟謹近金(ぎん) 吟銀

く	<p>(く)九俱句区狗矩苦軀駟駟(く)具愚虞(くう)喰空(くう)偶寓遇隅(くし)串櫛(くす)屑(くつ)屈掘窟咎靴(くつわ)巒(くぼ)窪(くま)熊隈(くめ)柔(くり)栗(くる)線(くわ)柔鋏(くん)勲君薰訓(ぐん)群軍郡</p>
け	<p>(け)卦袂(けい)係傾刑兄啓圭型契徑惠慶慧憩揭携敬景桂溪畦稽系経繼繫野莖荊蚩計詣警輕頸鷄(げい)芸迎鯨(げき)劇戟擊激際(けた)柘(けつ)傑欠決潔穴結血訣(げつ)月(けん)件俊倦健兼券劔喧囂堅嫌建憲懸拳捲檢樞率犬畝研硯絹泉肩見謙賢軒遣鍵陰顯驗(げん)元原廠幻弦減源玄現絃舩言諺限</p>
こ	<p>(こ)乎個古呼因姑孤己庫弧戶故枯湖狐糊袴股胡菰虎誇跨鈔雇顧鼓(ご)五互伍午吳吾娛後御悟梧檣瑚暮語誤護醐(こい)鯉(こう)交攸侯候倭光公功効勾厚口向后喉坑坳好孔孝宏工巧巷幸広庚弘恒慌抗拘控攻昂晃更更杭校梗構江洪浩港溝甲皇硬稿糠紅紘絛網耕者肯肱腔膏航荒行衡講貢購郊酵鉞鈇鋼閏降項香高鴻恰乞(ごう)剛劫号合壕拷濠豪轟(こうじ)麴(こく)克刻告国穀骷骷黒(ごく)獄(こし)腰(こしき)顛(こす)漣(こつ)忽惚骨(こま)狛(こみ)込(これ)此(ころ)頃(こん)今困坤墾婚恨懇昏昆根梱混混糺紺良魂</p>
さ	<p>(さ)些佐又咬嵯左差查沙磋砂詐鎖鏖皐乍(ざ)坐座挫(さい)債催再最戩戩妻宰彩才採裁歲濟災采岸碎砦齋齋細菜裁載載(ざい)劑在材罪財(さえ)冴(さか)坂坂(さかい)堺(さかき)榊(さかな)肴(さき)咲崎埼碯(さぎ)鷺(さく)作削昨搾昨朔柵窄策索錯(さくら)桜(さけ)鮭(ささ)笹(さし)匙(さつ)冊刷察撈撮擦札殺薩(ざつ)雉(さば)鯖(さばく)捌(さび)鑄(さめ)鮫(さら)皿(さらす)晒(さん)三傘參山慘撒散棧燦珊産算纂蚤讚贊酸餐(ざん)暫暫殘</p>
し	<p>(し)仕仔伺使刺司史嗣四士始姉姿子屍市師志思指支攷斯施旨枝止死氏獅私私糸紙紫肢脂至視詞詩誌諮資賜雌飼齒(し)事似侍兒字寺慈持時時滋治爾靈痔磁示而耳自蒔辞迹(しお)汐(しか)鹿(しき)式讖(しぎ)嶋(じく)竺軸(しし)穴(しずく)卑(しち)七(しつ)叱執失嫉室悉湿漆疾質(じつ)実(しとみ)部(しの)篠(しのぶ)偃(しば)柴芝(しばしば)屢(しべ)蕊(しま)縞(しゃ)舍写射捨赦斜煮社紗者謝車遮(じゃ)蛇邪(しゃく)借勺尺灼酌酌厭錫(じゃく)若寂弱惹(しゅ)主取守手朱殊狩殊種腫趣酉首(じゅ)儒受呪寿授樹授需孀(しゅう)囚収周宗就州修愁拾洲秀秋終繡習臭舟菟衆襲響躡輞週酉醜醜醜(じゅう)什住充十從戎柔汁泐獸縱重銃(しゅく)叔夙宿淑祝縮肅(じゅく)塾熟(しゅつ)出(じゅつ)術述(しゅん)峻峻春瞬竣舜駿(じゅん)准循旬楯殉淳準濶盾純巡遵醇順惇(しよ)処初所暑曙曙庶緒署書書諸諸(じよ)助叙女序徐恕鋤除(しょう)傷償勝匠升召哨商唱嘗獎妾媯宵將小少尚床床廠彰承抄招掌捷昇昌昭昂松梢樵樵沼消涉湘燒焦照症省硝礪祥章笑粧紹尙莖蔣蕪衝裳訟証詔詳象賞鑿鉦鐘鐘障鞘(じょう)上文丞乘冗刺城場壤壤常情擾条杖淨状量穰蒸讓釵(しよく)囑道飾拭植殖燭織職色蝕蝕(じよく)辱(しり)尻(しん)伸信侵唇唇寝審心慎振新晋森榛浸深申疹真神秦紳臣苾薪親診身辛進針震(じん)人仁刃塵壬尋甚尽腎訊訊陣鞠</p>

す	(す) 筍諏須酢(ず) 囀逗(すい) 吹垂帥推水炊睡粹翠衰遂酔銚鍾(ずい) 随瑞髓(すう) 崇高数枢趨難(すえ) 据(すぎ) 杉椳(すげ) 菅(すこぶる) 頗(すずめ) 雀(すそ) 裾(すみ) 澄(する) 摺(すん) 寸
せ	(せ) 世瀬故(せ) 是(せい) 凄制勢姓征性成政整呈晴棲栖正清牲生盛精聖声製西誠誓請逝醒青静齐静(ぜい) 税脆(せき) 隻席惜戚斥骨析石積籍績脊貴亦跡蹟碩(せつ) 切拙接撰折設切節説雪(ぜつ) 絶舌(せみ) 蝉(せん) 仙先千占宣專尖川戰扇撰桎柘杲浅洗染潜煎煇旋穿箭線織羨腺舛船薦詮賤踐選選錢銃閃鮮鉗(ぜん) 前善漸然全禪繕膳(せんち) 程
そ	(そ) 塑岬措曾楚狙疏疎礎祖租粗素組蘇訴阻溯鼠(そう) 僧創双叢倉喪仕奏爽宋屠匠惣想掇掃掃搔操早巢槍槽漕燥争瘦相窓糴総綜聡草荳莖蒼藻装走送遭鎗霜駸嗶(ぞう) 像增憎臧藏贈造(ぞく) 促側則即息捉束測速足(ぞく) 俗属賊族続(そつ) 卒(そで) 袖(それ) 其(そろう) 揃(そん) 存孫尊損村遜
た	(た) 他多太汰(た) 唾墮妥惰打柁舵橈陀駄(たい) 体堆对耐岱帯待怠態戴替泰滯胎腿苔袋貸退逮隊黛鯛(たい) 代台大第醒題迺(たか) 鷹(たき) 滝瀧(たく) 卓啄宅托挾拓沢濯琢託鐸(たく) 濁諾(たけ) 苜(たご) 夙蛸(ただ) 只(たたく) 叩(ただし) 但(たつ) 達辰(たつ) 奪脱(たつみ) 異(たて) 堅(たどる) 迺(たな) 棚(たに) 谷(たぬき) 狸(たら) 鱧(たる) 樽(たれ) 誰(たん) 丹单嘆坦担探旦歎淡湛炭短端単綻耽耽蛋誕鍛躡(だん) 団壇彈斷暖襪段男談
ち	(ち) 値知地弛恥智池痴稚置致蚰遲馳(ちく) 築畜竹筑蓄逐(ちつ) 秩窒(ちゃ) 茶(ちゃく) 嫡着(ちゅう) 中仲宙忠抽昼柱注虫衷註酎鑄駐厨(ちよ) 樗瀕猪芋著貯(ちよう) 丁兆凋涸龍帖帳巾弔張影徹懲挑暢朝潮牌眈眈聽脹腸蝶調課超跳眺長頂鳥(ちよく) 勅抄直(ちん) 朕沈珍賃鎮陳
つ	(つ) 津(つい) 墜椎槍追鎗(つう) 痛通(つか) 塚(つが) 柁(つかむ) 摺(つき) 榧(つくた) 佃(つけ) 漬(つけ) 柘(つじ) 辻(つた) 薦(つづる) 綴(つば) 鏹(つばき) 椿(つふれる) 漬(つぼ) 坪壺(つむぎ) 紬(つめ) 爪(つり) 釣(つる) 鶴(つるす) 吊
て	(てい) 亭低停偵刹貞呈堤定帝底庭廷弟悌抵挺梯汀碇禎程締艇訂諦蹄逖邸鄭釘鼎(てい) 泥(てき) 摘擢敵滴的笛適滴(でき) 溺(てつ) 哲徹撤輻迭鉄(てん) 典墳天展店添纏甜貼貼軫點(てん) 伝殿濼田電
と	(と) 兎吐堵塗妬屠徒斗杜渡登菟賭途都鍍砥砥(ど) 努度土奴怒(とう) 倒党冬凍刀唐塔塘宕宥島嶋悼投投東桃栲棟盜洩湯清灯燈當痘袴等答筒糖統到董蕩藤討臆豆踏逃透透陶頭頭騰鬪(どう) 働動同堂導懂撞洞踵董胴菊道銅(とうげ) 峠(とき) 鴉(とく) 匿得德流特督禿禿(どく) 毒独読(とける) 焔(とち) 柘椽(とつ) 凸突(とど) 椽(とどく) 屈(とび) 鳶(とま) 苫(とら) 寅(とり) 酉(とん) 噸屯敦沌豚遁頓(どん) 呑曇鈍
な	(な) 奈那(ない) 内(なぎ) 尻薙(なぞ) 謎(なだ) 灘(なつ) 捺(なべ) 鍋(なら) 楢(なれる) 馴(なわ) 縄(なわて) 躰(なん) 南楠軟難(なんじ) 汝
に	(に) 二尼弍(におい) 匂(にぎわう) 脈(にく) 肉(にし) 虹(にしゅう) 廿(にち) 日(にゅう) 乳入(によ) 如(によう) 尿(にら) 韮(にん) 妊妊忍認

ぬ	(ぬれる)濡
ね	(ね)襦袢(ねい)寧(ねぎ)葱(ねこ)猫(ねつ)熱(ねん)年念捻撚燃粘
の	(の)乃之埜(のう)囊惱濃納能脳膿農(のぞく)覗(のみ)蚤
は	(は)巴把播霸把波派琶破簸(ば)婆麗芭馬(はい)俳痲痒排敗杯盃背肺輩配(ばい)倍培煤梅煤煤猥賈賣賂陪(はう)這(はえ)蠅(はかり)秤(はぎ)菽(はく)伯剥博拍柏泊白箔粕舶薄迫(はく)矧(ばく)曝爇燥縛莫駁麥(はこ)函箱(はざま)砒(はし)箸(はじめ)肇(はた)幡(はた)肌(はたけ)畑畠(はち)八鉢(はつ)滌髡髻髻(ばつ)伐罰拔筏闊(はと)鳩(はなし)嘶(はなわ)塙(はまぐり)蛤(はやぶさ)隼(はん)伴判半反叛帆搬斑板汜汎版犯班畔繁般藩販範采煩頒飯(ばん)挽晩番盤磐蕃蚕
ひ	(ひ)匪非否妃庇彼悲扉批披斐比泌疲皮碑秘緋罷肥被誹費避非飛樋(ひ)備尾微枇毘毘眉美鼻(ひいらぎ)柎(ひえ)稗(ひき)匹疋(ひげ)髻(ひこ)彦(ひざ)膝(ひし)菱(ひじ)肘(ひつ)弼必畢筆逼(ひのき)桧(ひめ)姫媛(ひも)紐(ひゃく)百(ひゅう)謬(ひょう)佻彪標水漂瓢粟表評豹(びょう)廟描病秒苗鏹鉞(ひる)蒜蛭(ひれ)鱸(ひん)品彬斌浜瀕貧貧頻(びん)敏瓶
ふ	(ふ)不付埒夫婦富富布府佈扶敷斧普浮父符腐膚芙譜負賦赴阜附(ふ)侮撫武舞葡蕪部(ふう)封楓風覆(ふき)踳(ふく)伏副復幅服福腹複膏(ふち)淵(ふつ)弗拂拂仏(ぶつ)物(ふな)鮎(ふん)分吻噴墳憤拊焚奮粉糞紛秀(ぶん)文聞
へ	(へい)丙併兵屏幣平弊柄並蔽閉陞(べい)米(べいし)頁(へき)僻壁癖碧(べつ)別瞥蔑(へら)筮(へん)偏変片篇編辺返遍(べん)便勉娩弁鞭
ほ	(ほ)保鋪鋪圃捕步甫補輔穗(ほ)募墓慕戊暮母簿菩(ほう)倣俸包采報奉宝峰峯崩庖抱捧放方朋法泡烹砲縫胞芳萌蓬蜂衰訪豊邦鋒飽鳳鵬(ほう)乏亡傍坊妨妨帽忘忙房暴望某棒盲紡肪膨謀貌貿貿鋒防(ほえる)吠(ほお)類(ほく)北(ほく)僕ト墨撲朴牧睦穆(ぼたん)釧(ぼつ)勃没(ほとんど)殆(ほり)堀(ほろ)幌(ほん)奔本翻(ぼん)凡盆
ま	(ま)摩磨魔麻(まい)埋妹昧枚每(まいる)哩(まき)楨(まく)幕膜(まくら)枕(まぐろ)鮓(まさ)柁(ます)鱗樹(また)亦僕又(まつ)抹末沫(まで)迄(まま)俛(まゆ)繭(まろ)磨(まん)万慢満漫曼
み	(み)味末魅巳箕(みさき)岬(みつ)密蜜(みなと)湊(みの)裳(みのる)稔(みゃく)脈(みょう)妙(みりめーとる)耗(みん)民眠
む	(む)務夢無牟孺霧鷗(むこ)婿(むすめ)娘
め	(めい)冥名明盟迷銘鳴姪(めす)牝(めつ)滅(めん)免棉綿緬面麵
も	(も)摸模茂(もう)妄孟毛猛盲網耗蒙(もうけ)儲(もく)木默目空(もち)勿餅(もつとも)尤(もどる)戻(もみ)粉(もらう)貰(もん)問悶紋門(もんめ)匆
や	(や)也冶夜爺耶野弥矢(やく)厄役約薬訳躍(やす)靖(やなぎ)柳(やぶ)藪(やり)鏈
ゆ	(ゆ)愉愈油癒諭輸(ゆい)唯(ゆう)佑優勇友有幽悠憂損有柚湧猶猷由祐裕誘遊邑郵雄融夕

よ	(よ) 予余与誉輿預(よう) 傭幼妖容庸庸揚搖擺曜楊樣洋浴用窯羊耀葉蓉要誣踊遙陽養(よく) 慾抑欲沃浴翌翼(よど) 淀
ら	(ら) 羅螺裸(らい) 来萊頼雷(らく) 洛絡落酪(らん) 乱卵嵐欄濫蘭蘭覽
り	(り) 利吏履李梨理璃璃裏裡里離(りく) 陸(りつ) 律率立律(りやく) 掠略(りゅう) 劉流溜琉留硫粒陸竜龍(りよ) 侶慮旅虜(りょう) 了亮僚兩凌寮料涼涼獠療瞭稜糧良諒遼量陵領掠荅(りよく) 力緑(りん) 倫厘林淋熾琳臨輪隣隣麟
る	(る) 瑠(るい) 罌淚累類
れ	(れい) 令伶例冷勵嶺伶鈴鈴隸零靈麗齡(れき) 曆歴(れつ) 列劣烈裂(れん) 廉恋憐漣煉簾練聯連蓮鍊
ろ	(ろ) 呂魯櫓炉路路露爐(ろう) 勞婁廊弄朗樓榔浪漏牢狼老蠶蠟郎(ろく) 六麓祿助録(ろん) 論
わ	(わ) 倭和話(わい) 歪賄(わき) 脇(わく) 惑梓涌(わし) 驚(わたり) 亘(わたる) 互(わに) 鰐(わび) 詫(わら) 藁(わらび) 蕨(わん) 椀湾碗腕

JIS第2水準 「読み」は一例です。これ以外の「読み」で変換することもできます。

(どん) 井(かい) 乖(じょう) 乘(よ) 豫(に) 弑(あ) 亞(こう) 亢(そく) 仄(いつ) 佚(ぶつ) 佛(ちょ) 佇(し) 侈(しゅ) 侏(た) 侏(ちよう) 桃(ゆう) 侑(らい) 來(じん) 儘(そ) 俎(ふ) 俘(きよ) 倨(さい) 倅(せがれ) 倅(ふ) 俯(かい) 會(かい) 偕(けつ) 偈(ぬすむ) 偷(かい) 傀(ごう) 傲(でん) 傳(ぎ) 僞(ぎょう) 僥(せん) 僭(か) 價(けん) 儉(ぼう) 僂(らい) 傭(じ) 兒(だ) 兌(きょう) 兢(えん) 寃(ちゅう) 冲(れつ) 洌(りん) 凜(き) 几(しよ) 處(こがらし) 夙(おう) 凰(はこ) 函(じん) 夙(ふん) 勿(かつ) 刮(こ) 剗(さつ) 剝(こく) 剋(らつ) 刺(せん) 剪(じょう) 刺(ひょう) 剝(けん) 劔(べん) 辦(けい) 勁(くん) 勳(きょう) 囟(ほ) 匍(ふく) 匍(き) 匱(そつ) 孕(まんじ) 卮(かん) 卷(ぼう) 厖(し) 厠(しょう) 廠(そう) 雙(そう) 叟(まん) 曼(うん) 呷(こう) 吼(とつ) 吶(りん) 吝(か) 呵(きゅう) 咎(げん) 咄(しん) 呻(そ) 咀(とつ) 咄(ほう) 咆(かん) 咸(こう) 咬(こう) 咄(しかる) 咄(ろう) 啖(こう) 啖(こく) 哭(ほ) 哺(せつ) 噉(たん) 啖(てん) 唸(かく) 喀(しゅう) 啾(ぜん) 喘(たん) 單(てい) 啼(なん) 喃(ゆ) 喙(ああ) 鳴(きゅう) 嗅(さ) 嗟(さ) 嗷(し) 嗜(し) 嗑(おう) 嘔(し) 嘴(せい) 嘶(ちょう) 嘲(きん) 噤(しょう) 嘯(そう) 噪(しゃく) 嘯(しょう) 嘯(そう) 噤(てん) 嘯(おとり) 囹(こく) 囹(けん) 囹(こく) 國(えん) 圓(だん) 團(ず) 圖(しよく) 蕃(あくつ) 坏(し) 址(たお) 埤(あい) 埃(らち) 埤(いん) 堙(あま) 湮(き) 毀(ざん) 甄(きよ) 墟(かい) 壞(だ) 墮(るい) 壘(どん) 壘(そう) 壯(つぼ) 壺(いち) 壺(せい) 壻(こん) 壺(じゅ) 壽(か) 夥(よう) 夭(きょう) 夾(えき) 奕(けい) 奎(しゃ) 奢(てん) 奠(しょう) 獎(はこ) 奩(かん) 奸(ねい) 佞(きょう) 姜(さ) 娑(だ) 娜(あ) 婀(えん) 婉(しゅ) 娶(ひ) 婢(び) 媚(おう) 媼(ほう) 嫗(そう) 嫂(えん) 媯(う) 媯(きょう) 媯(じょう) 媯(ひん) 媯(か) 媯(じょう) 媯(よう) 孕(じゅく) 孰(ふ) 躄(がく) 學(かん) 宦(しん) 宸(こう) 寇(じつ) 賁(しん) 寢(ばく) 奠(りょう) 寥(ほう) 賁(しょう) 將(せん) 專(たい) 對(ぼう) 彤(へ) 屁(し) 屎(き) 屨(へい) 屨(きつ) 屹(しん) 岑(じ) 峙(きょう) 峽(とう) 崑(こう) 崗(こん) 崑(りょう) 峻(かん) 嵌(けわしい) 嶮(がく) 嶽(がん) 巖(みこ) 巫(い) 己(はく) 帛(たい) 帶(い) 帷(てい) 幘(し) 幘(ほう) 幫(ひさし) 廂(こう) 廣(ちよう) 麤

(てき)迪(ど)弩(だん)彈(び)彌(わん)譬(すい)彗(い)彙(ほう)仿(そ)徂(ふつ)佛(かい)徊
 (じゅう)從(はい)徠(こう)徨(そん)忸(じく)忸(てん)忸(ふん)忿(ご)怙(そう)怙(こう)恆
 (こう)恍(し)恣(じ)恃(よう)恙(かん)悍(く)悝(しょう)悄
 (しゅん)悛(り)悛(りん)悛(あく)惡(き)悛(けい)惠(すい)悛(がく)悛(こう)惶(せい)惶
 (いん)慙(き)慙(き)愧(しん)悝(そう)愴(りつ)慙(けん)慙(こう)慙(ざん)慙(どう)慙
 (けい)慙(しょう)慙(たん)悝(はい)慙(ひょう)慙(みん)慙(ぶ)慙(おう)慙(こたえる)應
 (かい)慙(きん)慙(り)慙(まん)慙(ざん)慙(れん)慙(いぬ)慙(せつ)截(りく)戮(せん)戰
 (ぎ)戲(へん)扁(さて)扱(やく)扼(けつ)抉(じょ)杼(ばつ)拔(よう)拗(だ)拿(はい)拜
 (はん)拌(ふつ)拂(ぼ)拇(ほう)拋(ら)拉(かく)拈(きつ)拈(きょう)拈(そん)拈(えん)拈
 (きょう)拈(そう)拈(ねつ)捏(とう)掉(てい)掟(れい)掟(き)掟(じゅう)揉(や)擲(ゆ)揄
 (よう)搖(じゃく)擲(せつ)攝(はく)搏(し)擊(かく)擲(ばち)撥(かん)擲(せん)擲(たつ)撻
 (てき)擲(はん)擲(れん)擲(かく)擲(しゅう)收(じょ)斂(こう)斂(すう)數(しん)斟
 (ほう)旁(はん)旌(こう)杲(よう)杳(じつ)昵(すばる)昴(あん)晏(ちょう)晁(ちゅう)晝
 (しん)晝(せい)晝(せき)晰(うん)暈(えい)暎(き)暎(ぎょう)暎(あい)暎(えつ)日(えい)曳
 (かつ)曷(もう)曠(ろう)曠(だ)朶(き)朶(き)杞(おう)枉(しょう)忝(ます)枘(か)枷
 (きゅう)柩(ひのき)檣(しおり)朶(きょう)框(そ)梳(かん)桿(きょう)梟(こく)梟(し)柩
 (じょう)條(てい)梩(ほん)苻(りょ)柩(きょう)棘(こん)梩(しゅ)棕(しょう)椒(そう)棗
 (とう)棗(とう)棠(かい)楷(しゅう)楫(せつ)楔(やし)椰(ゆ)楡(えい)榮(えん)楡(しゅ)槐
 (き)楷(はん)棠(ふ)榑(りゅう)榴(がく)樂(きん)榑(しょう)榑(たん)榑(よう)榑(ろう)榑
 (せい)榑(とう)橙(げき)檄(けん)檢(はく)檄(はく)檄(かん)檄(き)檄(かい)檄(ねい)檄
 (もう)檄(れき)檄(りょ)檄(おう)檄(けやき)檄(うつ)鬱(とう)盜(ぼつ)歿(せん)殲
 (いん)殷(むしる)毫(まり)毳(ごう)毫(たん)毳(き)毳(せん)氈(き)氣(はい)沛(ぼく)沐
 (せつ)泄(おう)泓(こ)沽(し)泗(るい)泪(い)洩(えん)衍(こう)洩(しゅん)洩(しゃ)洒
 (かん)浣(しゅん)浣(せん)涎(てい)涕(とう)滯(でつ)滯(えん)滯(こ)滯(こう)滯
 (しょう)滯(じょう)滯(せん)滯(いん)滯(こん)滯(しゅう)滯(せつ)滯(まん)滯(ゆう)游
 (こう)滯(そ)滯(そう)滯(とう)滯(がい)滯(かん)滯(こ)滯(しょう)滯(しん)滯(そう)漱
 (たい)滯(ちょう)滯(てき)滯(じゅう)滯(さわ)滯(たん)滯(れい)滯(しつ)滯(ひん)滯
 (もう)滯(ばく)滯(ろ)滯(ちよ)滯(れき)滯(しょう)滯(らん)滯(しゃ)灸(しょう)炒
 (けい)炯(きよ)炬(さく)炸(えん)烟(らく)烙(えん)焉(ほう)烽(ほう)焙(かん)煥(き)照
 (こう)煌(よう)煥(くん)燻(のし)熨(かん)爛(し)熾(しょう)燒(りょう)燎(すい)燧
 (たつ)燧(じん)燧(よう)燧(らん)燧(そう)爭(は)爬(い)爲(れい)犁(ちゅう)狝(かく)狝
 (こう)狡(きょう)狝(さい)猜(こう)猴(しょう)猩(わい)猥(かつ)猥(ばく)猥(もく)默
 (かい)獫(どく)獨(どう)獫(じゅう)獸(だつ)獫(か)玃(ちん)玃(はく)玃(ろう)玃(こ)玃
 (はい)玃(か)玃(のう)玃(さ)玃(め)玃(よう)玃(へき)玃(こ)玃(けん)玃(ほう)玃(よう)玃
 (そ)甞(き)疇(とう)當(ちゅう)疇(じょう)疊(ゆう)疇(し)疇(しよ)疇(たん)疇(とう)疇
 (ほう)疇(よう)疇(けい)疇(し)疇(たん)疇(ひ)疇(よう)疇(そう)疇(はん)疇(りゅう)疇
 (かん)疇(らい)疇(しゃく)疇(てん)疇(き)疇(こう)皓(ほう)皃(しゅう)皃(う)孟(じん)盍
 (かん)盍(たん)盍(げん)盍(しん)眞(けん)眷(ほう)眸(げい)睨(しょう)睫(せい)睛
 (こう)鞞(めい)睨(どう)睨(まん)睨(かん)睨(けん)睨(かく)鞞(きん)矜(わい)矮(せい)砌

(ひ) 砒(さい) 碎(ろく) 碌(さ) 磋(たく) 礫(らい) 磊(せき) 磧(ぎ) 礮(ばん) 礮(れき) 礫(れき)
 (し) 祀(し) 祠(すい) 崇(ひ) 祕(ふつ) 祓(ろく) 祿(けい) 禊(さい) 齋(ぜん) 禪(れい) 禮(れい)
 (ちやく) 植(ちゆう) 稠(ひん) 稟(とう) 稻(すい) 穂(わい) 穢(ゆたか) 穰(せい) 穽(せい) 穽(せい)
 (そう) 甞(きよう) 窳(ざん) 窟(こつ) 笏(せん) 笈(しょう) 笮(ち) 笮(きよう) 筐(しゅん) 筍(しゅん)
 (せん) 筌(せん) 筌(えん) 筵(けん) 筵(せい) 筮(かん) 筮(こ) 筮(せん) 筮(そう) 箒(そう) 箒(そう) 箒(そう)
 (こう) 篁(てん) 篆(こう) 箒(し) 篩(さ) 蓑(へい) 篋(ろう) 籠(さく) 篋(やな) 篋(さん) 篋(さん)
 (らん) 籃(とう) 籐(せん) 籐(こう) 粳(りょう) 粮(すい) 粹(そう) 粽(こうじ) 糗(び) 糜(び)
 (きゆう) 糺(う) 紆(はん) 絆(し) 絲(じゅう) 絨(ほう) 紕(けい) 經(しゅう) 綉(りょ) 紹(き) 綺(き)
 (けん) 縗(そう) 總(りん) 綸(かん) 緘(たん) 緞(ち) 緞(い) 縵(けん) 縣(し) 綈(じゅう) 縱(じゅう)
 (ついで) 縗(ろう) 縗(れん) 縗(りょう) 縗(えき) 縗(けつ) 縗(てん) 縗(こう) 縗(せん) 縗(せん) 縗(せん)
 (らん) 縗(かん) 罐(わな) 罌(ひくま) 罌(き) 羈(き) 羈(しゅう) 羈(れい) 羈(かん) 羈(かん) 羈(かん)
 (しょう) 翽(ひ) 翽(えい) 翽(ほん) 翽(き) 翽(ぼう) 耄(りょう) 聊(へい) 聘(しゅう) 聚(しゅう)
 (せい) 聳(せい) 聳(そう) 聳(ちよう) 聳(いつ) 聳(し) 聳(こう) 聳(と) 聳(こう) 聳(ちゆう) 聳(ちゆう)
 (はい) 胚(こう) 胚(けい) 脛(しゅう) 脛(えき) 脛(ずい) 脛(ひ) 脾(ふ) 腑(けん) 脛(ぼう) 脛(ぼう)
 (こう) 膠(ちつ) 脛(すい) 脛(かい) 脛(でん) 脛(ひ) 脛(せい) 脛(じゅう) 脛(ろう) 脛(だい) 臺(だい)
 (ゆ) 臾(きゆう) 臾(よ) 與(しゃ) 舍(なめる) 舐(せん) 舐(ほう) 舐(じく) 舐(そう) 舐(ろ) 舐(ろ)
 (かん) 艱(ぼう) 芒(すう) 芻(ばい) 芻(はん) 范(ほう) 苞(まつ) 茱(うい) 茱(じゅん) 茱(じゅん)
 (じょ) 茹(ほう) 苕(めい) 茗(がん) 茗(そう) 莊(と) 荼(り) 莉(きん) 董(がく) 萼(まん) 萬(まん)
 (ほう) 莠(さい) 蔡(しょ) 蔗(りょう) 蓼(じん) 蓼(ずい) 藜(ずい) 藜(きよう) 藜(こう) 藜(こう)
 (しょう) 蕭(しょう) 藜(そう) 藜(び) 薇(らい) 雷(せき) 藉(ぞう) 藏(げい) 藝(やく) 藥(やく)
 (うん) 藜(りん) 藜(ろ) 藜(けん) 藜(ごう) 藜(しつ) 虱(いん) 虻(きゆう) 虻(こ) 蛄(しょ) 蛄(しょ)
 (れい) 蛤(れい) 蛄(しゅ) 蛄(えび) 蛄(けん) 蛄(しょく) 蜀(しん) 蟬(ふ) 蟬(よう) 蟬(えき) 蟬(えき)
 (けん) 蟬(せい) 蟬(せき) 蟬(ちよう) 蟬(ふく) 蟬(か) 蟬(さそり) 蟬(いなご) 蟬(ふく) 蟬(ふく)
 (へん) 蟬(ゆう) 蟬(はえ) 蟬(けい) 蟬(ろう) 蟬(しつ) 蟬(しゅつ) 蟬(ちつ) 蟬(ま) 蟬(ろう) 蟬(ろう)
 (ぎよう) 蟬(ちゆう) 蟬(さそり) 蟬(とう) 蟬(しゅん) 蟬(けん) 銜(えい) 銜(きん) 銜(べい) 袂(べい)
 (はん) 袂(ふく) 袂(かみしも) 袂(ゆき) 袂(えい) 裔(そう) 裝(つま) 褻(こん) 褻(じょく) 褻(じょく)
 (たい) 褻(せつ) 褻(へき) 褻(じゅう) 褻(たすき) 褻(し) 褻(ふ) 訛(か) 訛(いぶかる) 訛(とつ) 訛(とつ)
 (こ) 詬(そ) 詬(り) 詬(き) 詬(しゅん) 詬(ちゆう) 誅(ちよう) 誅(しょう) 誅(ふ) 誅(じゅん) 誅(じゅん)
 (てん) 詬(かん) 諫(あん) 諫(かい) 諫(がく) 諫(きやく) 諫(ふう) 諫(ゆ) 諫(ぼう) 諫(よう) 諫(よう)
 (おう) 諫(たく) 諫(ぼ) 諫(き) 諫(しょう) 諫(たん) 諫(ひ) 諫(よ) 諫(どく) 諫(しゅう) 諫(しゅう)
 (さん) 諫(じょう) 諫(き) 豈(えん) 腕(かく) 貉(ばく) 貉(どん) 貪(に) 貳(へん) 貳(せん) 賤(せん)
 (ばい) 賤(さい) 賤(し) 賤(せい) 賤(ぞう) 臍(ひ) 臍(しょく) 臍(きゆう) 趙(ちよう) 趙(き) 趙(き)
 (ふ) 跣(ひ) 跣(ばつ) 跣(き) 跣(じゅう) 跣(しょう) 跣(さ) 跣(しゅく) 蹙(しょう) 蹙(せん) 蹙(せん)
 (そう) 蹙(ちよ) 蹙(ちゆう) 蹙(ち) 蹙(てき) 蹙(りん) 蹙(たい) 躡(しつけ) 躡(きし) 軋(きし)
 (りょう) 輻(りょう) 輻(そう) 輻(ふく) 輻(てん) 轉(ろく) 輻(れき) 輻(ろ) 輻(へき) 輻(へき)
 (らつ) 輻(てき) 迪(じ) 邇(こう) 迨(けい) 迨(しゅん) 迨(しょう) 迨(てい) 迨(かい) 迨(かい)
 (きよ) 遠(まい) 邁(へん) 邊(へん) 邊(ら) 邁(せん) 邛(かん) 邛(きゆう) 邛(ひ) 邛(てい) 酩(てい)
 (めい) 酩(さく) 酩(すい) 醉(りん) 酩(い) 醫(じょう) 釀(ゆう) 釉(しゃく) 釋(ばん) 飯(ばん)
 (えつ) 鉞(かん) 鉞(く) 鉞(なた) 鉞(てつ) 鉞(でん) 鉞(かん) 鉞(せん) 鉞(きよう) 鉞(こ) 鉞(こ)

(せん) 銭(しん) 鍼(ちゅう) 鎗(ちん) 鎖(かすがい) 銚(ざん) 鑿(まん) 鑊(てつ) 鐵(ちゅう) 鑄(しゃく) 鑠(りょ) 鑪(ろ) 鉀(さん) 鑽(さく) 鑿(さん) 門(けい) 閨(えん) 閨(かつ) 閨(ちん) 闕(へき) 闕(ろう) 陋(かん) 陷(あい) 隘(いん) 隕(けん) 險(ろう) 隴(ち) 雉(ざつ) 雜(かく) 霍(ひょう) 雹(みぞれ) 霰(あられ) 霰(へき) 霹(もや) 靄(れき) 靄(せい) 靜(ろく) 勒(さい) 鞞(じん) 鞞(あい) 鞋(きょう) 竟(しょう) 頌(けい) 頤(がん) 頤(たい) 頰(か) 穎(けん) 顯(ひん) 鬢(おろし) 風(さつ) 颯(たい) 颯(ひょう) 飄(とん) 鈍(こう) 餃(しょう) 餡(あん) 餡(せん) 餡(へい) 餅(うん) 饅(きん) 饅(まん) 饅(じょう) 饅(かく) 馘(ふく) 馘(ぎょ) 馘(た) 駝(たい) 駝(らく) 駝(へん) 駝(けん) 騫(そう) 騫(ばく) 騫(ひょう) 騫(ら) 騫(きょう) 騫(けん) 驗(ろ) 驢(き) 驢(かく) 餽(ひ) 餽(ろう) 腰(どく) 膺(たい) 體(ほう) 髣(ぜん) 髣(はつ) 髮(ふつ) 髣(きょく) 髣(まん) 鬣(しゅ) 鬣(びん) 鬣(こう) 鬣(はく) 魄(ばつ) 魑(ぎ) 魏(もう) 魑(りょう) 魑(ち) 魑(ひらめ) 魑(ほう) 鮑(あん) 鮑(すし) 鮑(たこ) 鮑(そう) 鮑(しゃち) 鮑(なます) 鮑(さい) 鮑(どじょう) 鮑(さわら) 鮑(ちょう) 鮑(あわび) 鮑(れん) 鮑(いwash) 鮑(し) 鮑(はたはた) 鮑(こう) 鮑(きす) 鮑(れい) 鮑(しょう) 鮑(すずぎ) 鮑(あ) 鴉(おう) 鴉(た) 鴉(れい) 鴉(が) 鴉(げき) 鴉(じゅん) 鴉(ひ) 鴉(ぬえ) 鴉(けい) 鴉(じゃく) 鴉(せき) 鴉(おう) 鴉(らん) 鴉(き) 鴉(じゃ) 鴉(ふ) 鴉(び) 鴉(れい) 鴉(ばい) 鴉(すっぽん) 鴉(ゆう) 鮑(かん) 鮑(さい) 齊(そ) 齧(げつ) 齧(ぎょう) 堯(てん) 槓(よう) 遙

その他

「読み」は一例です。これ以外の「読み」で変換することもできます。

(おう) 鷗(かつ) 葛(ぎ) 祇(こうじ) 麴(せい) 鯖(しゅう) 繡(たん) 驛(たく) 琢(そん) 樽(つか) 塚(かく) 摺(てん) 墳(はつ) 潑(さき) 崎(そう) 菜(ひん) 濱(こう) 高(きち) 吉(きょう) 槁(しょう) 昇(りゅう) 柳(さかき) 榊(なぎ) 弭(ちやく) 挾(しょう) 醬(めん) 麵

●記号一覧表

記述	、 。 ， ・ ・ ・ ； 「 」 ？ ！ -
	- / \ ~ @ ~ _ § † ‡ 、 ヴ
	▷ ▷ // 全々 / …… ※ *
省略	、 ヴ ▷ ▷ // 全々 / …… # No.
	& 〒 ㊞ © ® 秘印 済注 控検 問
	答 祝 休 祭 (代) (内) (直) (呼) (株) K.K. (有) (財)
	(社) (特) (学) TEL FAX
カッコ	“ ” () [] { }
	< > 《 》 「 」 『 』 【 】
矢印	→ ← ↑ ↓ ↘ ↙ ↗ ↖ ➔ ➠ ➡ ➢
	↔ ⇕
○△□	○ ● ◎ △ ▲ ▽ ▿ ◇ ◆ □ ■ ☆
	★ ◆ ◆ ♠ ♠ ♥ ♥ ♣ ♣
単位	% ‰ μm mm cm m km ft mile cm ² m ² a
	ha km ² cm ³ m ³ mg g kg t cc ml dl l
	kℓ mol ¥ (冊) \$ € £ Fr ø A V Ω
	W kW Hz dB HP Å @ ° ' " °C °F
	ct
算数	+ - ± × ÷ = ≠ < > ≤ ≥ ∞

スポーツ	
遊び	
ビデオ	
音楽	
生き物	

乗り物	
食べ物	
予定	
暮らし	
学校	

シーズン	
家族	
干支	
星座	
ギリシャ	<p>Α Β Γ Δ Ε Ζ Η Θ Ι Κ Λ Μ</p> <p>Ν Ξ Ο Π Ρ Σ Τ Υ Φ Χ Ψ Ω</p> <p>α β γ δ ε ζ η θ ι κ λ μ</p> <p>ν ξ ο π ρ σ τ υ φ χ ψ ω</p>
欧州	<p>ä ë ï ö ü Ä Æ Ĩ Ö Ü á é</p> <p>í ó ú Á É Í Ó Ú à è ì ò</p> <p>ù À È Ì Ò Ù â ê î ô û Â</p> <p>Ê Î Ô Û ñ Ñ ß Ç ç Œ œ ¿</p> <p>ı</p>
編集	

似顔絵	輪郭	
	顔	

●MEMO●

上記サンプルは、「輪郭」と「顔」を個別に記載していますが、実際には組み合わせて印刷されます。輪郭のみ、顔のみの印刷はできません。

●外枠一覽表

1		20		39		58	
2		21		40		59	
3		22		41		60	
4		23		42		61	
5		24		43		62	
6		25		44		63	
7		26		45		64	
8		27		46		65	
9		28		47		66	
10		29		48		67	
11		30		49		68	
12		31		50		69	
13		32		51		70	
14		33		52		71	
15		34		53		72	
16		35		54		73	
17		36		55		74	
18		37		56		75	
19		38		57			

●ローマ字変換表

あ	あ A	い I YI	う U WU	え E	お O
か	か KA	き KI	く KU QU	け KE	こ KO
さ	さ SA	し SI SHI	す SU	せ SE	そ SO
た	た TA	ち TI CHI	つ TU TSU	て TE	と TO
な	な NA	に NI	ぬ NU	ね NE	の NO
は	は HA	ひ HI	ふ FU	へ HE	ほ HO
ま	ま MA	み MI	む MU	め ME	も MO
や	や YA	い YI I	ゆ YU	いえ YE	よ YO
ら	ら RA	り RI	る RU	れ RE	ろ RO
わ	わ WA	ゐ WI	う WU	ゑ WE	を WO
ん	ん N+(Y以外の子音または、アポストロフィー「'」) (例) N+N→ん N+P→ん N+']→ん				
が	が GA	ぎ GI	ぐ GU	げ GE	ご GO
ざ	ざ ZA	じ ZI JI	ず ZU	ぜ ZE	ぞ ZO
だ	だ DA	ぢ DI	づ DU	で DE	ど DO
ば	ば BA	び BI	ぶ BU	べ BE	ぼ BO
ぱ	ぱ PA	ぴ PI	ぷ PU	ぺ PE	ぽ PO
きゃ	きゃ KYA	きい KYI	きゅ KYU	きえ KYE	きよ KYO
しゃ	しゃ SYA SHA	しい SYI	しゅ SHU	しえ SHE	しよ SHO
ちゃ	ちゃ TYA CHA CYA	ちい TYI CYI	ちゅ TYU CHU CYU	ちえ TYE CHE CYE	ちよ TYO CHO CYO
てや	てや THA	てい THI	てゅ THU	てえ THE	てよ THO
にや	にや NYA	にい NYI	にゅ NYU	にえ NYE	によ NYO
ひや	ひや HYA	ひい HYI	ひゅ HYU	ひえ HYE	ひよ HYO
みや	みや MYA	みい MYI	みゅ MYU	みえ MYE	みよ MYO

りや	りや RYA	りい RYI	りゅ RYU	りえ RYE	りよ RYO
ぎゃ	ぎゃ GYA	ぎい GYI	ぎゅ GYU	ぎえ GYE	ぎよ GYO
じゃ	じゃ ZYA JA JYA	じい ZYI JI JJI	じゅ ZYU JU JYU	じえ ZYE JE JYE	じよ ZYO JO JYO
ぢゃ	ぢゃ DYA	ぢい DYI	ぢゅ DYU	ぢえ DYE	ぢよ DYO
びゃ	びゃ BYA	びい BYI	びゅ BYU	びえ BYE	びよ BYO
ぴゃ	ぴゃ PYA	ぴい PYI	ぴゅ PYU	ぴえ PYE	ぴよ PYO
くあ	くあ QA	くい QI QWI KWI	くう QU QWU KWU	くえ QE QWE KWE	くお QO QWO KWO
ぐわ		ぐい GWI	ぐう GWU	ぐえ GWE	ぐお GWO
つあ	つあ TSA	つい TSI		つえ TSE	つお TSO
でや	でや DHA	でい DHI	でゅ DHU	でえ DHE	でよ DHO
ふあ	ふあ FA	ふい FI FYI		ふえ FE FYE	ふお FO
ふゃ	ふゃ FYA	ふい FYI FI	ふゅ FYU	ふえ FYE FE	ふよ FYO
うあ	うあ VA	うい VI VVI	うゅ VU	うえ VE VYE	うお VO
うゃ	うゃ VYA		うゅ VYU		うよ VYO
あ	あ LA	い LI LYI	う LU	え LE	お LO
か	か LKA			け LKE	
っ	っ LTU 同一の子音+子音=っ+子音 (L、N、X以外有効) 二重子音CHについては、 TCH=っCHに変換。				
や	や LYA		ゅ LYU		よ LYO

●おもな仕様

■入力

入力装置	JIS配列準拠キーボード式 (かな入力はかなめくり方式) (54鍵) 文字ボタン40、機能ボタン14
入力状態	JIS配列準拠ローマ字入力 かなめくり入力 JIS配列準拠ABC入力 小文字入力、小文字ロック(ABC入力時のみ)、記号入力
漢字変換方式	学習機能付き最長一致熟語／単漢字変換方式 熟語変換辞書 約63,000語 単漢字変換辞書 約10,000語 (単漢字学習容量 約30語) (熟語学習容量 約20語)

■表示

表示装置	ドットマトリクスTN液晶パネル
文字表示	16dot×16dot×3chr
インジケーター	12個

■記憶

文章メモリー	約60文字(限定バックアップ付)
内蔵ファイル	約60文字／1ファイル

■フォント

内蔵文字数	全5365文字 漢字JIS第1水準2965文字 漢字JIS第2水準1121文字 漢字 その他29文字 ひらがな・カタカナ192文字 英数字・記号・その他
内蔵フォント	漢字 : ゴシック体 かな／カナ : ゴシック体、ハッピー体 英数 : ゴシック体、BR体

■印刷

印刷方式	熱転写PRO印刷方式
印刷濃度	-3、-2、-1、ふつう、+1、+2、+3(7段階)
ヘッド構成	薄膜サーマルヘッド(64dot、180dpi)
テープ幅検出	ユーザー手動入力
テープカートリッジ	Pテープ規格ワンタイム・テープカートリッジ たるみ・逆転防止機構付、耐摩擦PRO印刷式 4・6・9・12・18mm幅
カッター	手動カッター

■印刷機能

文字構成

5段階5種

P字 16×16dot (6ポイント相当)

S字 24×24dot (10ポイント相当)

M字 32×32dot (13ポイント相当)

L字 48×48dot (19ポイント相当)

G字 60×60dot (24ポイント相当)

縦・横

たて書き、よこ書き

モード

書体

(かな/カナ) ゴシック体、ハッピー体

(英数) ゴシック体、BR体

飾り字

ふつう、白抜、影、白影、強調、斜体

スタイル

文字サイズ

1行=大、中、小

2行=大大、大小、小大、小小

外枠

75種

余白

ふつう、極少

鏡文字

しない、する

■電源、その他

主電源

単3形アルカリ乾電池×6

電源スイッチ

ボタン式

パワーオフ

操作終了後、約5分で電源を自動的にオフする

寸法・重量

約173W×109D×57H(mm)

約400g(電池、テープカートリッジを除く)

同梱品

PROテープカートリッジ(9mm幅×1本)取扱説明書、

保証書

オプション

PROテープカートリッジ

ヘッド・クリーニングキット(RC15)

ヘッド・クリーニングテープ(SR18C)

トリマー(RT36W)

オートトリマー(RTA24)

ハーフカッター(RH24)

システムバッグ(SR8B)

■使用条件

温度環境

動作時 10～35℃

保存時 -10～55℃

湿度環境

動作時 30～80%(非結露)

保存時 5～80%(非結露)

記号 / 英数字

┌ (全角スペース)	34
┐ (半角スペース)	34
☒ (印刷不可行頭マーク)	20、43
◀ (フルメモリーマーク)	20
▶ (モード指定マーク)	20、49
◀ ▶ (カーソルボタン)	19、41
1 2 (行頭マーク)	20
2桁数字 (記号)	46
ABC入力	27、33
Ⓢ (野入力記号)	19
野 (野入力記号)	35

あ

アイロン転写テープ	61
アイロンラベル	61
EDM	18
印刷	37
印刷濃度	58
印刷ヘッド	17
インジケーター	20
英数字	33
英数書体 (書体)	53、54
オートトリマー	10
オート・パワーオフ	25
終り?	
装飾機能	48
スタイル	50
モード	53

か

カーソル	20、41
カーソルジャンプ	19
カーソルボタン (◀ ▶)	19、41
改行	43
～を取り消す	44
鏡文字 (スタイル)	47、50、52
確定文字	20
影 (飾り字)	53、54
飾り字 (モード)	47、53、54

カタカナ	28、29
カットボタン	
	13、15、17、26、37
かな / カナ書体 (書体)	53、54
かなめくり入力	27、29
～入力文字表	70
カバー	17
画面	20
漢字	31
漢字変換表	71
記号	18
記号	35
～一覧表	79
行	43
行オーバー	62
強調 (飾り字)	53、54
行頭マーク (1 2 ☒)	20
極少 (余白)	50、52
空白	34
クリーニングテープ	67
野入力記号 (野)	35
固定フック	17
小文字ロック	19、33

さ

サイズ (スタイル)	47、50、51
削除	18
削除	42
システムバッグ	10
シフト	19
斜体 (飾り字)	53、54
仕様	87
消去	42
上質紙ラベル	61
初期化	60
書体 (モード)	47、53、54
白影 (飾り字)	53、54
白抜 (飾り字)	53、54

スタイル	18
スタイル	47
～メニュー一覧	50
スペース	34
全角スペース (□)	34
全消去	18、42
選択	19
操作パネル	17、18
促音	30
外枠 (スタイル)	47、50、51
～一覧表	85

た

濁音	30
縦・横	45、47
たて書き (縦・横)	45、47
縦・横	18
ディスプレイ	17、20
テープ送り	5、18、26
テープカートリッジ	23、61
～をセットする	23
テープカートリッジケース	17
テープ確認窓	17
テープ通路	17
テープ出口	17
テープ幅	25、51
デモ印刷	59
電源	
～を入れる	25
～を切る	40
電池	21
電池ケース	17
電池弱	62
点滅文字	20
同梱品	9
透明つや消しラベル	61
トリマー	10

な

似顔絵 (記号)	36、84
入力切替	19
入力文字一覧表	68
入力文字表	68
～かなめくり入力	70
ネガ文字	20
熱収縮チューブ	61

は

ハーフカッター	10
半角スペース (□)	34
反射ラベル	61
半濁音	30
ひらがな	28、29
ファイル	18、55
～を入れ換える	57
～を登録する	55
～を呼び出す	56
ふせん紙ラベル	61
ふつう (飾り字)	53、54
ふつう (余白)	50、52
フルメモリーマーク (◀)	20
文章	
～を消去する	42
～を登録する	55
ヘッド・クリーニングキット	
	10、66
ヘッドクリーニング・テープ	
	10、67
ヘッド熱	62
別売品	10
変換スペース	19
変換	31

ま

マグネットテープ	61
無変換	19
無変換	28、29
メニュー一覧	
～スタイル	50
～モード	53
モータX	62
モード	18
モード	47
～メニュー一覧	53
モード指定マーク (▶)	20、49
文字	
～を削除する	42
～を挿入する	42
～を入力する	27
文字サイズ (スタイル)	
	47、50、51
文字入力	27
文字変換	19
文字ボタン	18

や

夜光ラベル	61
有効範囲 (機能)	49
拗音	30
よこ書き (縦・横)	45、47
余白 (スタイル)	47、50、52
読み短縮	19、32

ら

ローマ字入力	27、28
ローマ字変換表	86

●アフターサービスについて

■保証書

保証書は販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめの上、販売店よりお受け取りください。保証書と裏面の保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

■修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。本機およびご使用中のテープカートリッジなど一式と保証書をお買い上げ販売店、または「テブラ」取扱店までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。商品をお買い上げ販売店、または「テブラ」取扱店までお持ちください。

なお、修理・検査をおこなうと、登録されているファイル・入力した文章のデータや学習内容などは消去されます。あらかじめご了承ください。

■お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、「テブラ」取扱店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

フリーダイヤル（全国共通）

ナットクのパートナー

お客様相談室 ☎ 0120-79-8107

携帯電話・PHSをご使用の場合は、以下をご利用ください。

お客様相談室

東京 03-3864-1234 名古屋 052-935-4038

大阪 06-6263-1654 福岡 092-413-3977

受付時間：平日（月曜日～金曜日） 午前9時～午後5時30分

「テブラ」に関する最新の情報は、当社のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.kingjim.co.jp/>

■別売品のお求めでお困りのときは

取扱説明書、カートリッジなど別売品のご購入に際し、どこで、どの様にして購入したら良いかお困りのときは、お買い上げ販売店、または「テブラ」取扱店、または下記へお問い合わせください。

株式会社キングジム 〒101-0031 東京都千代田区東神田2丁目10番18号

札幌 TEL 011-811-0593 名古屋 TEL 052-935-4038

仙台 TEL 022-236-4110 大阪 TEL 06-6263-1654

さいたま TEL 048-651-0198 広島 TEL 082-291-8458

本社 TEL 03-3864-1234 福岡 TEL 092-413-3977

横浜 TEL 045-212-3280

株式会社キングビジネスサポート

TEL 03-3864-5646 FAX 03-3864-5647

「テプラ」PRO SR40 取扱説明書

2006年8月 第3版

株式会社キングジム

〒101-0031 東京都千代田区東神田2丁目10番18号

SR40

取扱説明書

SR40 取扱説明書

 **KING JIM**

・お問い合わせ

フリーダイヤル(全国共通) ネットクのパートナー
お客様相談室 ☎ 0120-79-8107

受付時間：平日(月曜日～金曜日)午前9時～午後5時30分

ホームページアドレス <http://www.kingjim.co.jp/>

 **KING JIM**